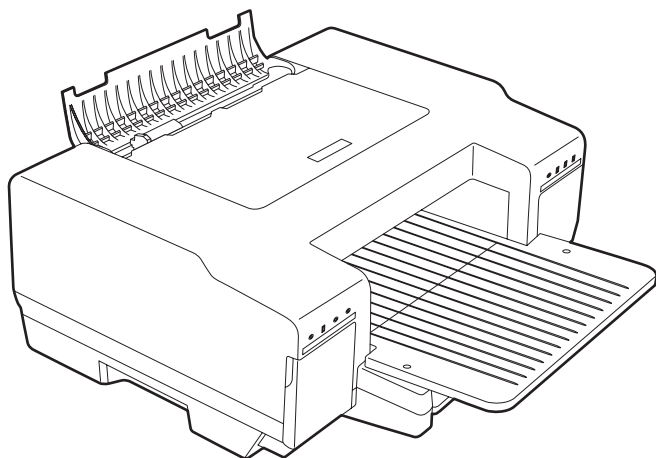
GP-700

詳細取扱説明書

機能・操作方法など、本製品を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの対処方法や修理フローを説明しています。目的に応じて必要な章を
お読みください。

410605701

取扱説明書の種類と使い方

1	**ＧＰ-700 スタートアップガイド** 本製品の準備や基本的な操作方法、困ったときの対処方法について説明しています。
2	**ＧＰ-700 詳細取扱説明書 (本書 : PDF マニュアル）** 本製品の機能、操作方法など本製品を使用していく上で必要となる情報を詳しく記載している説明書です。また、困ったときの対処方法についても詳しく説明しています。 本書『詳細取扱説明書 (PDF マニュアル)』は、本製品に同梱されている『プリンタドライバ CD-ROM』に収録されています。

本文中のマークについて

本書では、次のマークを用いて重要な事項を記載しています。

注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

もくじ

本書の構成

本書は、次のように構成されています。

製品概要(4 ページ)

本製品の特長や概要の紹介をしています。

セットアップ(9 ページ)

本製品と付属品の設置と各部の名称とその働きを説明しています。

準備(14 ページ)

本製品とコンピュータの接続方法について説明しています。

印刷する(22 ページ)

本製品で使用できる用紙種類や基本的な印刷方法を紹介しています。

プリンタドライバの使い方(37 ページ)

各プリンタドライバの詳細な説明やヘルプ機能等を説明しています。

メンテナンス(51 ページ)

本製品のお手入れの仕方について説明しています。

トラブルシューティング(62 ページ)

本製品のトラブル対処方法および補修・修理のフローを説明しています。

消耗品とオプション(75 ページ)

本製品で使用可能な消耗品とオプション（別売品）の紹介をしています。

付録(77 ページ)

各種サービス / サポートの案内や製品仕様の一覧を掲載しています。

製品概要

GP-700 は、小型で省スペース仕様の高品質カラーインクジェットプリンタです。

特長

高品質カラー印刷

- 顔料インクによる普通紙印刷の高品質化
- マイクロウィーブ、スーパーマイクロウィーブによる更なる高品質の実現
- 高解像度 2880(H) x 1440(V)dpi 印刷（dpi = dots per inch）

2 種類のインターフェイスをサポート

- パラレルインターフェイス （IEEE1284）
- USB インターフェイス（USB 2.0）

小型・省スペース

Windows 専用

A4・A6・ハガキ対応

二つの給紙装置を標準装備

- 給紙カセット（A4 普通紙専用）
- 用紙サポート（ハガキ～ A4 用紙対応 手差し印刷）

無線 LAN・有線 LAN 対応プリントアダプタ(オプション品)対応

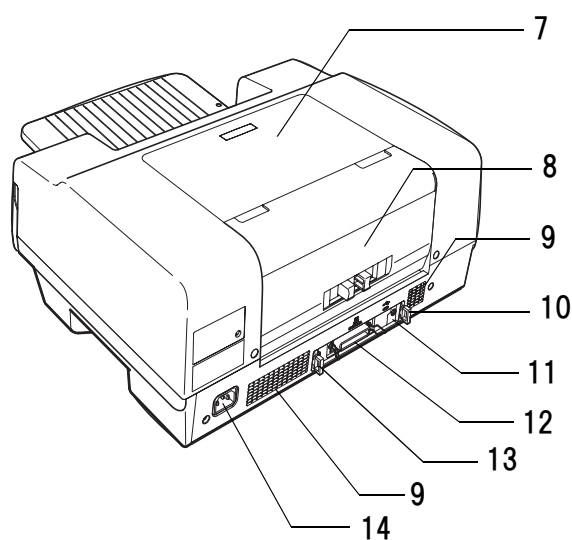
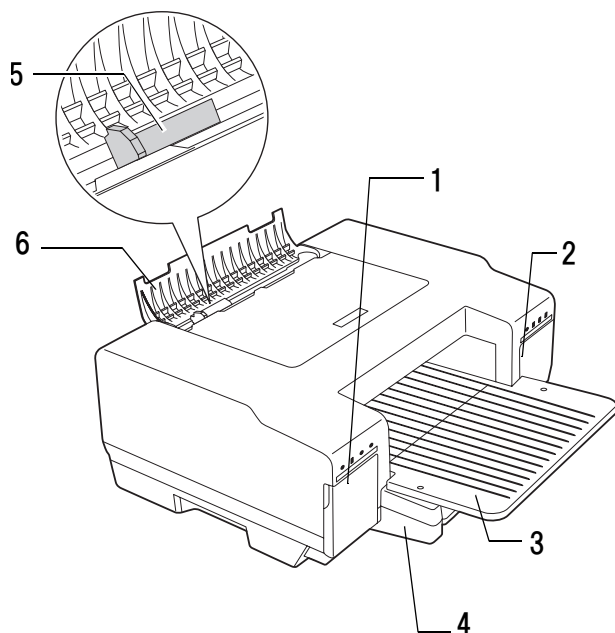
- USB2.0 経由によるプリンタとプリンタサーバ間の高速通信
- 無線 LAN（IEEE802.11b/g）、有線 LAN 対応

基本仕様

本製品の仕様については、本書 80 ページ「製品仕様」を参照してください。

消耗品

本製品で必要な消耗品については、本書 75 ページ「消耗品とオプション」を参照してください。

各部の名称と働き

本体前面	
1	インクカートリッジカバー（左）
2	インクカートリッジカバー（右）

インクの交換時などに開けます。

3	排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。

4	給紙カセット

セットした用紙を自動的に給紙します。

5	エッジガイド

用紙サポートにセットした用紙が斜めに給紙されないように用紙の側面に合わせます。

6	用紙サポート

手差し印刷（1 枚）をするとき用紙をここにセットします。

本体背面	
7	上面カバー

排紙部での紙詰まりを除去するときに開けます。

8	背面カバー

給紙部での紙詰まりを除去するときに開けます。

9	通風口

本製品の加熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。設置の際は通風口から約 10cm 以上のすき間をあけ風通しを良くしてください。

10	インターフェイスケーブル固定サドル

USB/ パラレルケーブルを固定します。

11	USB インターフェイスコネクタ

USB/ パラレルケーブルを固定します。

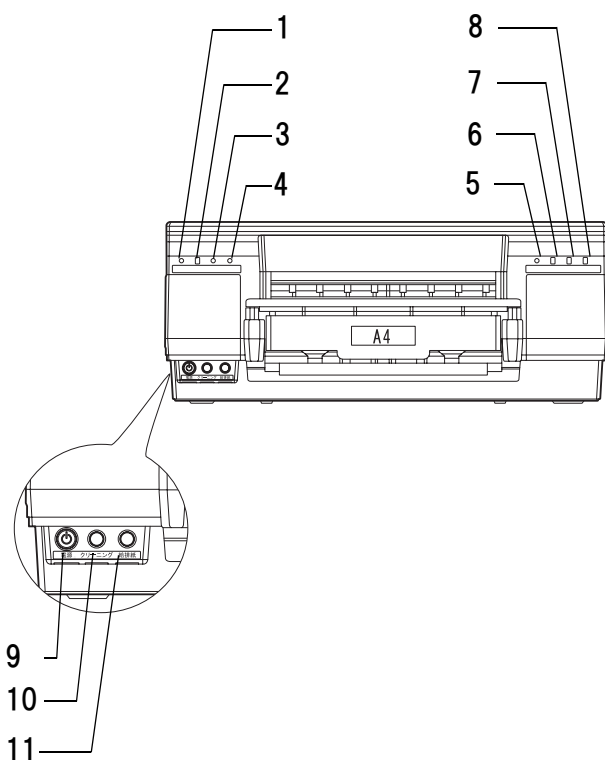
12	パラレルインターフェイスコネクタ

パラレルケーブルを差し込みます。

13	電源コード固定サドル

電源コードを固定します。

14	AC インレット

電源コードを差し込みます。

操作パネル（LED ランプ）	
1	電源ランプ

印刷可能状態のときに点灯し、データの受信処理中 / プリンタの終了処理中 / インクカートリッジの交換作業中 / およびクリーニング中に点滅します。

2	インクランプ（ブラック）

- ブラックインクの残量が少ないときに点滅します。
- ブラックインクの交換時期になったときに点灯します。

3	用紙ランプ

- 紙詰まりのときに点滅します。
- 用紙がないとき、または給紙カセット、排紙トレイがセットされていないときに点灯します。

4	インクカートリッジカバーオープンランプ（左）
5	インクカートリッジカバーオープンランプ（右）

インクカートリッジカバーが開いているときに点灯します。

6	インクランプ（マゼンタ）
7	インクランプ（シアン）
8	インクランプ（イエロー）

- 各インクの残量が少ないときに点滅します。
- 各インクの交換時期になったときに点灯します。

操作パネル（ボタン類）	
9	【電源】ボタン

プリンタの電源をオン／オフします。

10	【クリーニング】ボタン

ノズルチェックやプリンタヘッドのクリーニングをします。

11	【給排紙】ボタン

- 用紙を給紙または排紙します。通常の印刷時は自動的に給紙／排紙されますので、このボタンを押す必要はありません。
- 電源投入時に【給排紙】ボタンを押したまま【電源】ボタンを押すと、本製品の動作確認（ノズルチェックパターン印刷）を行います。
- 印字中に押すと、印刷を中止して用紙を排紙します。
- 用紙なしエラーが起きた場合、このボタンを押してから用紙をセットしてください。

ランプ表示によるプリンタ状態の確認

操作パネルのランプ表示によるプリンタの状態を説明します。
各ランプの名称 / 配置 / 働きについては、6 ページ「操作パネル（LED ランプ）」を参照してください。

正常な状態

電源ランプ	インクランプ	用紙ランプ	カバーオープンランプ（右 / 左）	状態
点灯（緑）	消灯	消灯 ○	消灯 ○	印刷データ待ちの状態です。
点滅（緑）	消灯	消灯 ○	消灯 ○	印刷中 / インクの確認中 / クリーニング中のいずれかの状態です。
点灯（緑）	消灯	消灯 ○	点灯（赤）	インクカートリッジカバーが開いています。インクカートリッジカバーを閉じてください。

エラー状態

用紙に関するエラー

電源ランプ	インクランプ	用紙ランプ	カバーオープンランプ（右 / 左）	状態
点滅（緑）	消灯	点灯（赤）	消灯 ○	用紙がセットされていないもしくはプリンタに給紙カセットがセットされていません。【給排紙】ボタンを押してから、用紙をセットまたはプリンタに給紙カセットをセットしてください。用紙のセット方法については以下を参照してください。 • 24 ページ「給紙カセットへの用紙のセット」 • 25 ページ「用紙サポートへの用紙のセット」
点滅（緑）	消灯	点滅（赤）	消灯 ○	用紙が詰まりました。【給排紙】ボタンを押してから、用紙を取り除いてください。 用紙の取り除き方は、本書 67 ページ「用紙が詰まる」を参照してください。

インクに関するエラー

電源ランプ	インクランプ	用紙ランプ	カバーオープンランプ（右 / 左）	状態
点灯（緑）	点滅（赤）	消灯	消灯	点滅中のインクランプ色のインクの残量が少なくなっています。
点滅（緑）	点灯（赤）	消灯	消灯	点灯中のインクランプ色のインクの交換時期になったか、インクカートリッジがセットされていない、または本製品で使用できないインクカートリッジがセットされています。以下を参照してインクカートリッジをセットしてください。 • 11ページ「インクカートリッジの取り付け」 • 52ページ「インクカートリッジの交換方法」

参考

この他のランプエラー表示に関しては、本書 72 ページ「操作パネル（LED ランプ）の点滅 / 点灯によるエラー」を参照してください。

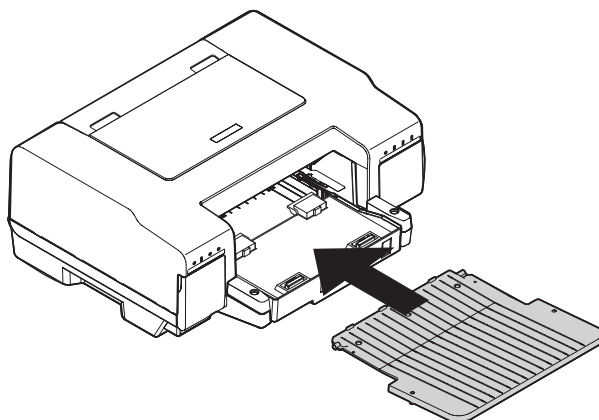
セットアップ

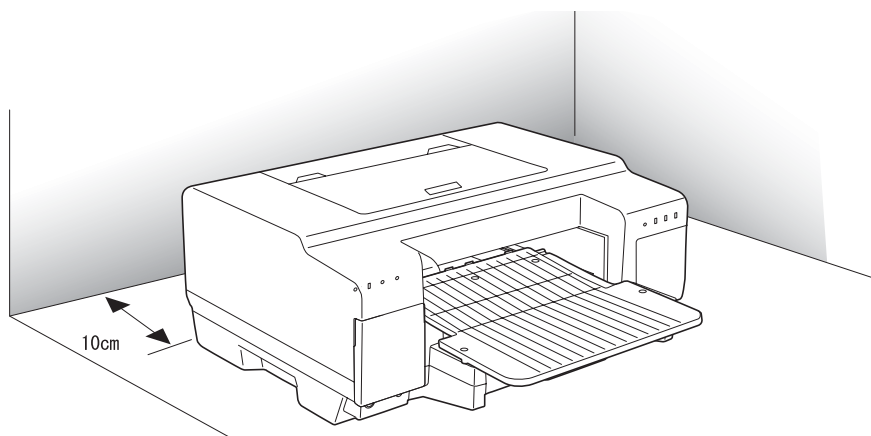
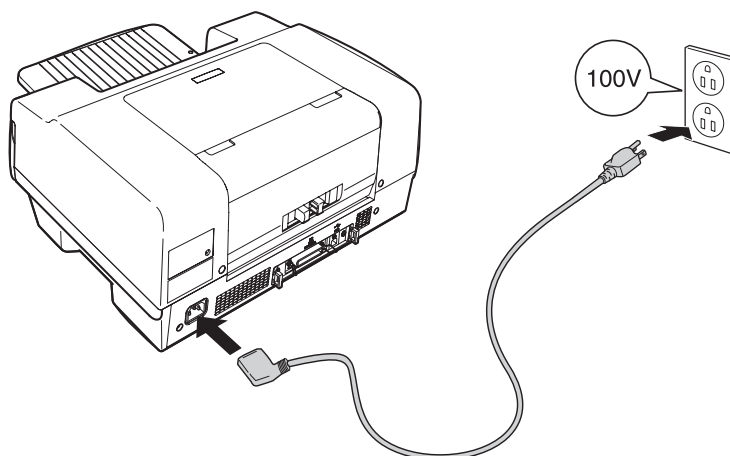
開梱と設置

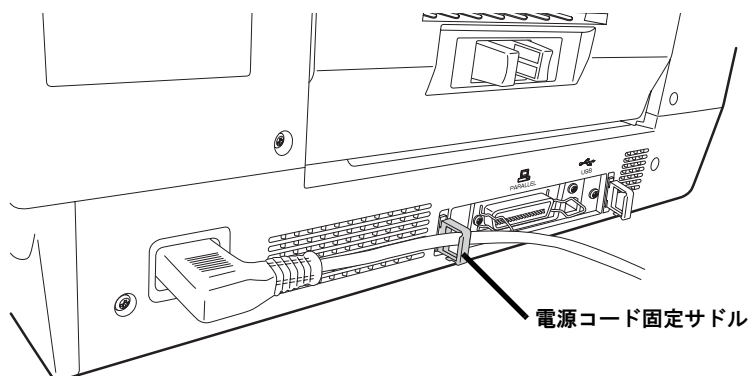
プリンタの組み立てと設置

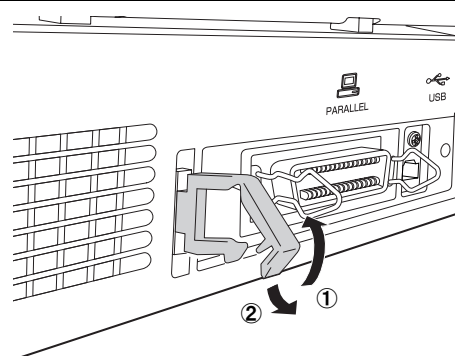
1 本製品に付いている**保護テープ**や**保護材**をすべて取り外したことを確認します。

> **注意** 給紙カセット内にある保護材も忘れずに取り外してください。

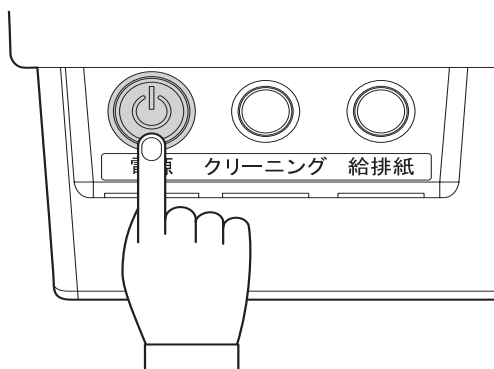
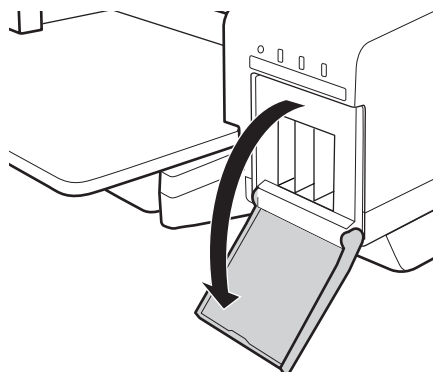
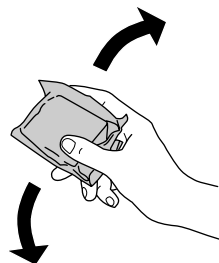
2 排紙トレイを本体に取り付けます。

3 水平で安定した場所にプリンタを設置します。
作業しやすいように十分なスペースを確保して設置してください。プリンタ前面には排紙トレイか装着できるスペースが必要です。
また、壁際に設置する場合は、本体背面に接する壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。

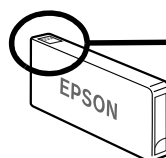
> **注意** 本製品の背面は約 10cm 以上のすき間をあけて風通しを良くしてください。風通しが悪くなると動作不良や故障の原因になります。

4 電源コードをプリンタ背面の AC インレットに接続し、電源プラグをコンセントに接続します。

 注意　ＡC100V の電源以外は使用しないでください。

5 電源コードを電源コード固定サドルで図のように留めます。

参考

電源コード固定サドルは、①サドル下側の留め口を手前に引き下げるようにしてから、②上向きに開けます。

インクカートリッジの取り付け

ここでは、初めてインクカートリッジを取り付けるときの手順を説明します。
インクカートリッジを交換するときの手順については、本書 51 ページ「インクカートリッジの交換」を参照してください。

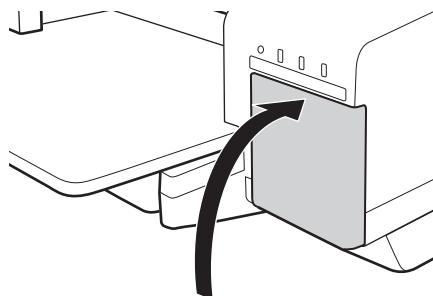
1 【電源】ボタンを押して、プリンタの電源をオンにします。
電源ランプが緑色に点滅後、点灯します。

2 左右のインクカートリッジカバーを開けます。

3 インクカートリッジを４～５回振ってから、袋から取り出します。

注意

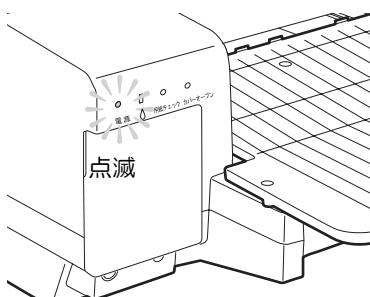
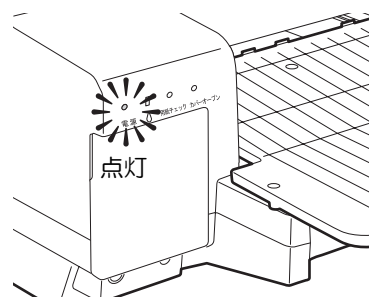
- 開封したインクカートリッジは、すぐにプリンタに取り付けてください。
  袋から取り出した状態で長時間放置したインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下するおそれがあります。
- 開封時にインクカートリッジを落下しないよう注意してください。インク漏れのおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。
- インクカートリッジは、強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触れないでください。また、インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。正常にセット・動作・印刷ができなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

4 ４色すべてのインクカートリッジをプリンタ本体のインクカートリッジホルダにまっすぐに挿入します。

インクカートリッジ◎の部分を押して、確実に押し込みます。
インクカートリッジのラベルの色と本製品に表示されている色を確認して、同じ色の位置にインクカートリッジをセットしてください。

注意

4 色すべてのインクカートリッジをセットしてください。1 色でもセットされていないと印刷できません。

5 左右のインクカートリッジカバーを閉じます。

インクカートリッジカバーオープンランプが消灯し、インクの充てんが始まります。
初期のインクの充てんは、**約 5 分**かかります。電源ランプ（緑色）の点滅が点灯に変わると、インクの充てんは終了です。

注意

- インクの充てん中 は電源をオフにしたり、インクカートリッジカバーを開けないでください。充てん中にインクカートリッジカバーを開けるとインクの充てんを再度実行するため、インクを著しく消費する原因になります。また、正常に印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクランプ（赤）が点灯 / 点滅しているときは、インクカートリッジが正しくセットされていません。正しくセットされているか確認してください。
- 初めて使用にするときは、プリンタ内部の準備（インク交換シーケンス）のためにプリンタが動作します。インク交換シーケンス中は電源ランプが点滅しますので、そのまましばらくお待ちください。終了すると電源ランプが点灯し、印刷可能な状態になります。

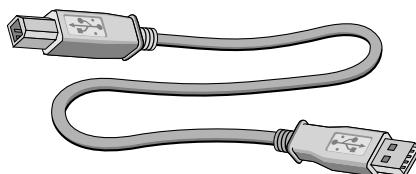
準備

コンピュータとの接続

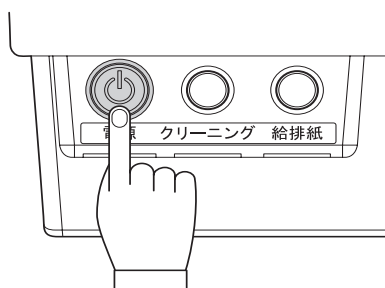
コンピュータとの接続には、USB ケーブルまたはパラレルケーブルを使用します。

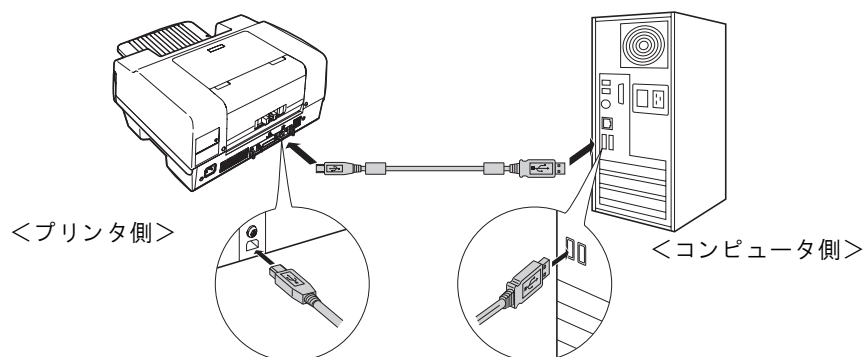
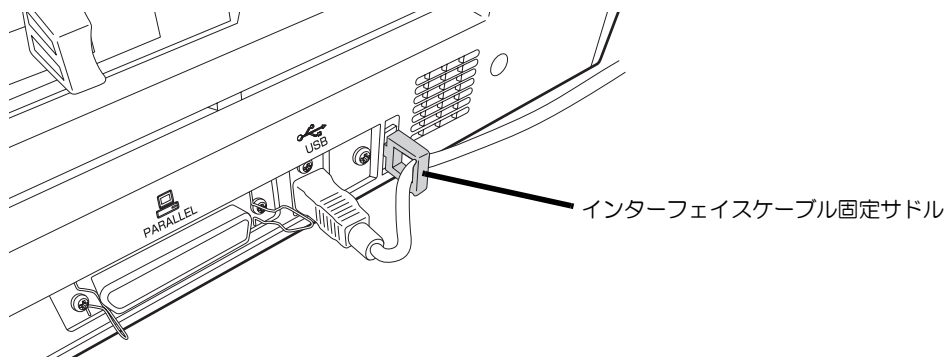
USB ケーブルの接続

対象 OS：Windows 2000/Server 2003 /XP

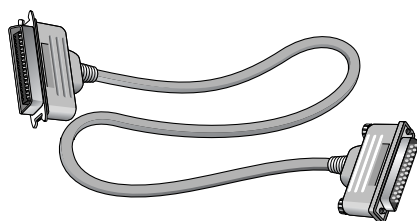
USB ケーブル (USB2.0 対応)*

*Windows NT4.0 では使用できません。

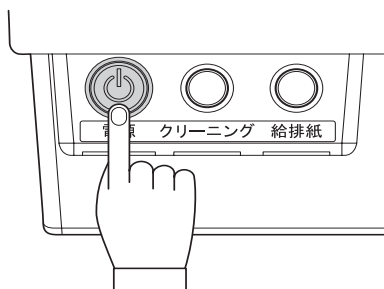
1 プリンタの電源をオフにします。

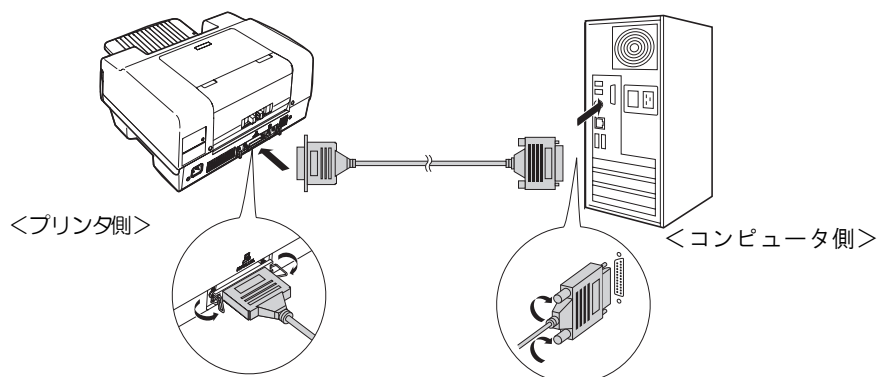
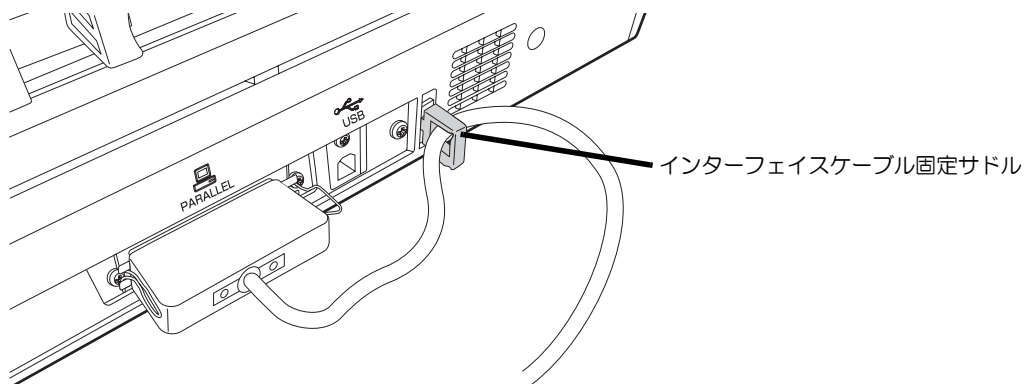
プリンタの【電源】ボタンを押すと、電源ランプが点滅した後、消灯して電源がオフになります。

2 USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続します。

USB ケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。
コンピュータ側で USB ケーブルが奥までしっかりと差さらない場合がありますが、突き当たるまで差し込んであれば問題ありません。

3 本製品に接続した USB ケーブルは、インターフェイスケーブル固定サドルで図のように留めてください。

パラレルケーブルの接続

対象 OS：Windows 2000/Server 2003/XP/NT 4.0

パラレルケーブル
（IEEE1284 パラレルインターフェイス）

1 プリンタの電源をオフにします。

プリンタの【電源】ボタンを押すと、電源ランプが点滅した後、消灯し電源がオフになります。

2 パラレル ケーブルでプリンタとコンピュータを接続します。

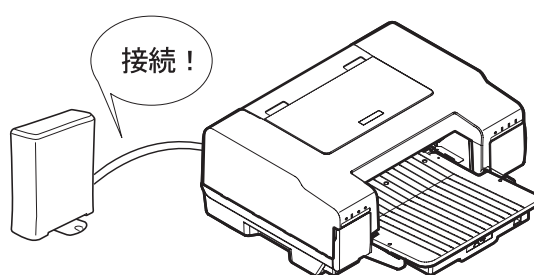
プリンタ側は左右の固定金具で固定します。コンピュータ側のコネクタにネジが付いている場合には、ネジで固定します。

3 本製品に接続したパラレルケーブルは、インターフェイスケーブル固定サドルで図のように留めてください。

無線LAN・有線LAN対応プリントアダプタ「PA-W11G2」

本製品のオプション品に、無線LAN・有線LAN対応のプリントアダプタ「PA-W11G2」があります。
IEEE802.11g対応無線プリントアダプタ「PA-W11G2」を利用することで、無線LAN環境に対応します。また有線LANへの対応と本体の小型化によりプリンタレイアウトの自由度が高められます。

無線LAN・有線LAN対応プリントアダプタ「PA-W11G2」をプリンタに接続

本製品に無線LAN・有線LAN対応プリントアダプタ「PA-W11G2」を接続します。

1 プリンタが使用可能な状態になっていることを確認します。

2 本製品と「PA-W11G2」をUSBケーブルで接続します。

無線LAN・有線LAN対応プリントアダプタ「PA-W11G2」の詳細な説明は、「PA-W11G2」に同梱の取扱説明書をご覧ください。

プリンタドライバのインストール

インストールの前に

本製品を使用するために必要な以下のソフトウエアをインストールします（コンピュータに組み込みます）。

- プリンタドライバ
- EPSON プリンタウィンドウ !3

注意

- 各ソフトウェアは必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。
- Windows 2000/ Server 2003/ NT4.0 Administrators にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンする必要があります。
- Windows XP にインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

システム条件の確認

プリンタドライバの動作条件

プリンタドライバを使用するために最小限必要なハードウェアおよびシステム条件は以下の通りです。

オペレーティングシステム	推奨ハードディスク空き容量	主記憶メモリ
Windows 2000/Server 2003/NT4.0/XP	150MB 以上	128MB 以上

参考

本製品を USB 接続で使用するには、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ 。
- Windows がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows がインストールされているコンピュータ）。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作条件

EPSON プリンタウィンドウ !3 はプリンタの状態を監視して、エラーメッセージなどを表示するユーティリティです。プリンタドライバと同時にインストールされます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細な説明は、本書 43 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」を参照してください。

対象 OS	監視可能なプリンタの接続形態
Windows 2000/Server 2003/XP	パラレル /USB 接続でのローカルプリンタ

参考

お使いのコンピュータが双方向通信機能をサポートしていないと、EPSON プリンタウィンドウ ! 3 は使用できません。

インストール

プリンタドライバをインストールするときは、次をご確認ください。

USB 接続でのインストール条件

Windows 2000/XP プレインストールモデル
（または、Windows 98 以降のプレインストールモデルを上記にアップグレードしたコンピュータ）

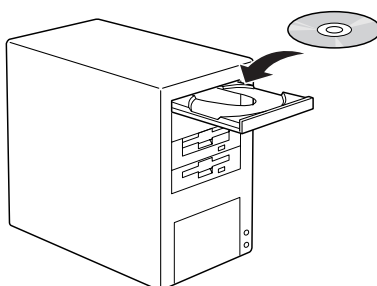
インストール時のアカウント

- Windows 2000：
  管理者権限のあるユーザー（Administrator グループに属するユーザー）でログオン
- Windows XP：
  「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオン（Windows XP をインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。）

パラレル接続時でのインストール条件

Windows 2000/XP がインストールされているコンピュータ

1 プリンタの電源がオフになっていることを確認します。

2 Windows を起動して、本製品に同梱の『プリンタドライバ CD-ROM』をコンピュータにセットします。

参考	他のアプリケーションソフトやウィルスチェックプログラムを起動している場合は、インストールを開始する前にすべて終了してください。

3 画面上の [おすすめインストール] をクリックします。

以降は、画面の指示に従ってインストールを進めます。

上記の画面が表示されないときは…

- Windows XP の場合：
  ［スタート］-［マイコンピュータ］の順にクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックして開きます。［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。
- Windows 2000 の場合：
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックして開きます。［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。

参考	インストールするソフトウエアを個別に指定するには画面上の [カスタムインストール] ボタンをクリックしてください。

以上で、プリンタドライバのインストールは終了です。

プリンタドライバのアップデート

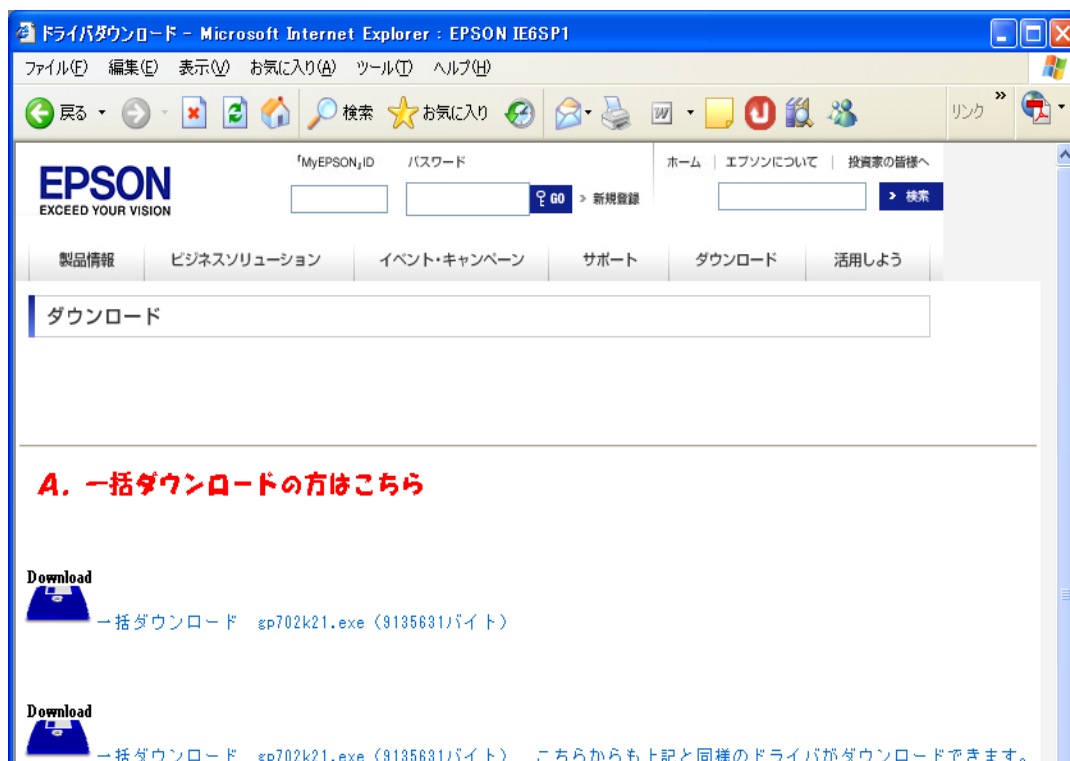
最新のプリンタドライバは、インターネットを使用してエプソンのホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.epson.jp/
サービス名	ダウンロード

最新プリンタドライバの入手方法

1 ホームページ上のダウンロードサービスから対象機種を選択します。

参考　ドライバの最新情報については、エプソンのホームページにてご確認ください。ホームページについては、本製品に同梱の『GP-700 スタートアップガイド』の裏表紙をご覧ください。

2 プリンタドライバをハードディスク内の任意のフォルダへダウンロードし、解凍してからインストールを実行してください。
手順については、以下の画面を下方向にスクロールし［更新方法］を参照してください。

参考　上記の画面は変更する可能性があります。

印刷する

印刷できる用紙

エプソンでは、お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう、各種用紙を用意しています。市販の普通紙にも印刷できますが、よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙の使用をお勧めします。

給紙カセットにセットできる用紙

市販の用紙

用紙名称	サイズ	セット可能枚数	備考
事務用普通紙 コピー用紙	A4	給紙カセット内側の▼マークの位置までセットできます。	坪量 64 ～ 90g/ ㎡、厚さ 0.08 ～ 0.11mm 範囲のものをご使用ください。

用紙サポートにセットできる用紙

エプソン製専用紙

（2006 年 1 月現在）

用紙名称		特長	サイズ	入り枚数	型番	セット可能枚数
マット紙	フォトマット紙	光沢のない落ち着いた質感のマット紙で、耐久性、耐光性に優れた専用紙です。	A4	50 枚	KA450PM	1 枚
	スーパーファイン紙	写真入りカラー文書、インターネット出力、さまざまな用途に最適な用紙です。	A4	100 枚 250 枚	KA4100NSF KA4250NSF	
ハガキ	スーパーファイン専用ハガキ	デジタルカメラで撮影した、写真入のハガキ印刷に適した、ハガキサイズのマット紙です。	ハガキ	50 枚	MJSP5	
	PM マットハガキ	しっかりとした厚みのあるマットタイプの高耐光ハガキです。光沢のない落ち着いた質感に仕上げます。	ハガキ	50 枚	KH50PM	

参考

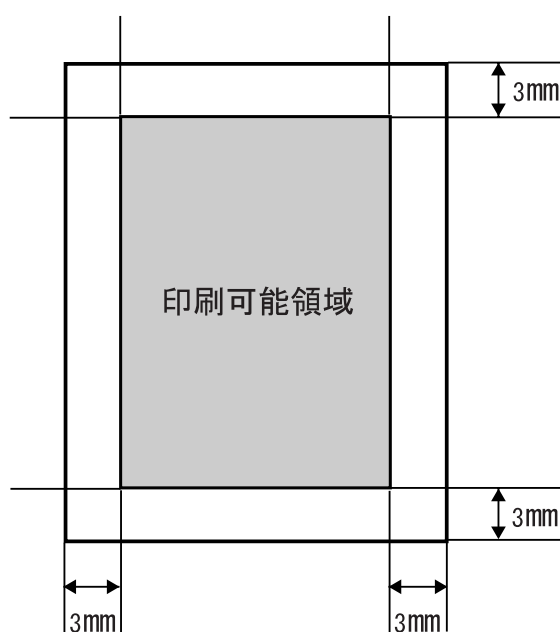
- 用紙の取り扱い上の注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- 必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。

市販の用紙

用紙名称	サイズ	セット可能枚数	備考
事務用普通紙 コピー用紙	A4	給紙カセット内側の▼マークの位置までセットできます。	坪量 64 ～ 90g/ ㎡、厚さ 0.08 ～ 0.11mm 範囲のものをご使用ください。

印刷可能領域

印刷可能領域とは、用紙に印刷ができる領域です。

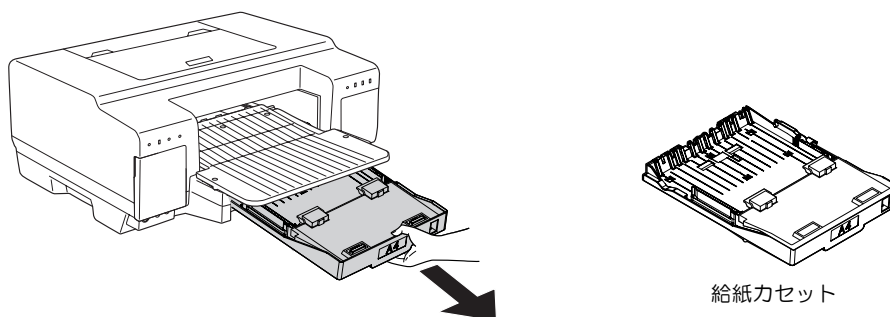
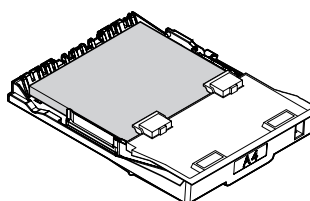
用紙の各端面から 3mm を除いた領域が印刷可能領域です。

給紙方法

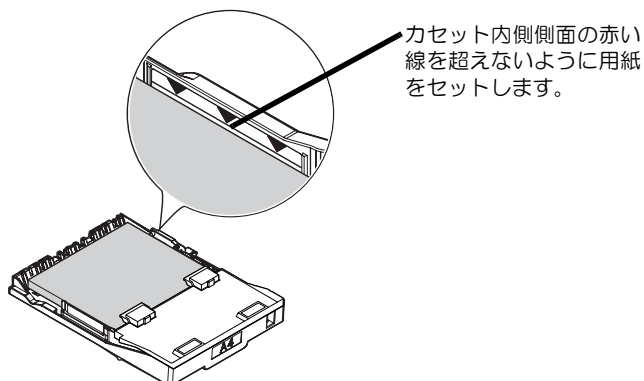
ここでは、給紙カセットと用紙サポートへの用紙のセット方法について説明します。

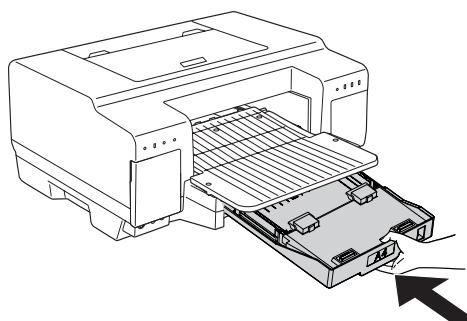
給紙カセットへの用紙のセット

給紙カセットは、**A4 サイズの普通紙専用**です。
セットできる用紙の種類については、本書 22 ページ「給紙カセットにセットできる用紙」を参照してください。

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
電源がオンの時は、電源ランプが緑色に点灯します。

2 給紙カセットをプリンタ本体から引き出します。

3 給紙カセットに用紙をセットします。
用紙の四隅を揃えてセットします。
印字したい面を下向きにセットしてください。

注意

給紙カセット内側側面の赤い線を超えないように用紙をセットしてください。

4 給紙カセットをプリンタ本体に差し込みます。

給紙カセットがきちんとプリンタ本体に装着するように、奥までしっかり差し込んでください。

以上で、給紙カセットへの用紙のセットは終了です。

用紙サポートへの用紙のセット

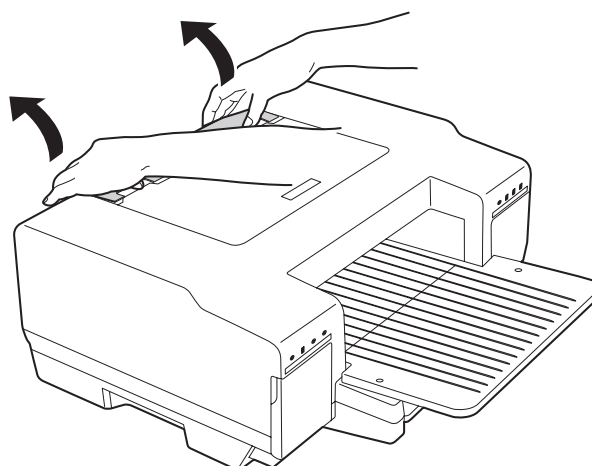
用紙サポート対応の定型用紙のサイズは、**A4、A6、ハガキサイズ**です。

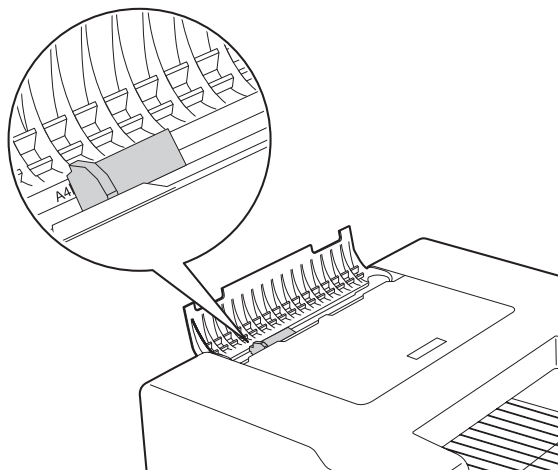
対応可能な定形外のサイズは、**横 89 ～ 210 x 縦 127 ～ 297mm** です。

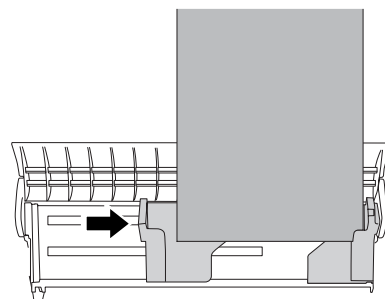
セットできる用紙の種類については、22 ページ「用紙サポートにセットできる用紙」を参照してください。

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

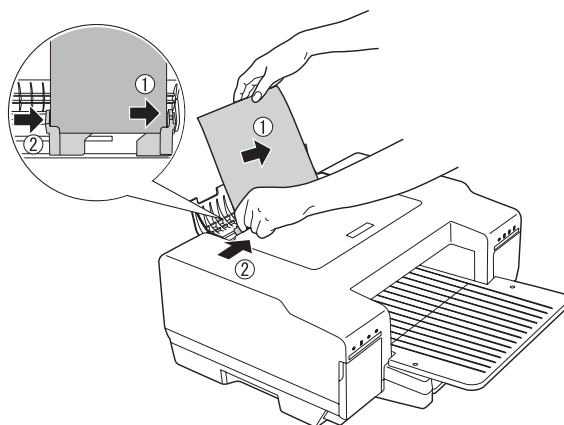
電源がオンになっているときは、電源ランプが緑色に点灯します。

2 用紙サポートにある 2 箇所の切り欠き部を両手の親指で押し上げるようにして、用紙サポートを起こします。

3 エッジガイドを印刷する用紙の位置に合わせます。

用紙サポートにサイズを示す刻印がありますので、刻印の中央にエッジガイドのつまみを合わせてください。

参考

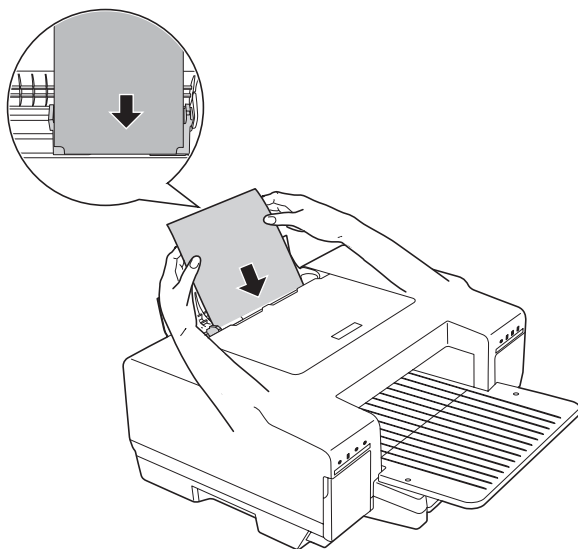
定形外の用紙のときは：
エッジガイドを用紙の幅より大きめに合わせてください。

4 印刷する面を手前にして用紙を用紙サポートの右端に揃え、用紙の幅にエッジガイドを合わせます。

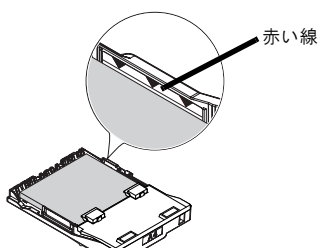
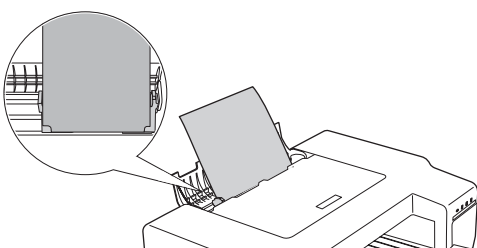
エッジガイドを動かすときは、用紙を持ってゆっくりと動かしてください。

注意

- 用紙サポートにセットできる用紙の枚数は1枚です。
- 用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると、正常に印刷や排紙ができません。
- エッジガイドは用紙をセットするごとに正しい位置に合わせてください。エッジガイドが正しい位置にないと正常に給紙ができず、印刷傾きや紙詰まりの原因になることがあります。

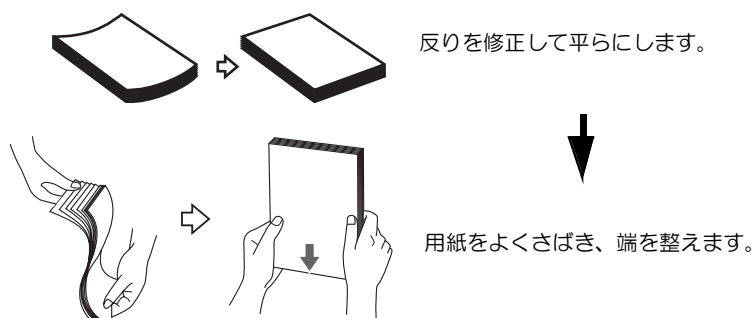
5 エッジガイドを正しくセットしたら、用紙をゆっくりと挿入します。

奥に突き当たるまで用紙を挿入してください。用紙が引き込まれたら、セットは完了です。

> **注意**
> - 用紙が引き込まれてストップするまで手を離さないでください。手を離してしまうと、正しく給紙ができず印刷傾きや紙詰まりの原因になる場合があります。
> - エラーランプが点灯している場合は、【給排紙】ボタンを押してください。用紙がすでに引き込まれている場合は、いったん用紙を排紙します。それから、再度用紙をセットしてください。

以上で、用紙サポートへの用紙のセットは終了です。

普通紙のセット

普通紙をセットするときは、次をご確認ください。

注意

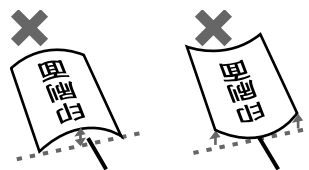
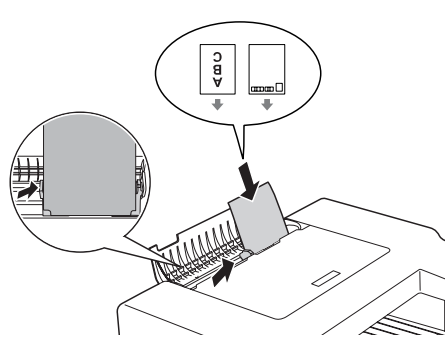
- 用紙の取り扱い上の注意の詳細は、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- 一般の室温環境下（温度 10 ～ 35 ℃、湿度 20 ～ 80%）で使用してください。
- 角が反っている、丸まっている、しわ、毛羽立ち、破れ、折り、印刷面が波打っているような用紙は使用しないでください。
- ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの穴の空いている用紙は使用しないでください。
- 用紙は、必ず縦方向にセットしてください。
- 用紙をセットするときは、以下のように用紙の反りを平らにし、よくさばいて端を整えてからセットしてください。

普通紙のセット時のポイント

給紙装置	サイズ	セットの向き	セット可能枚数
給紙カセット	A4	印刷面を下にしてセットします。	カセット内側側面の赤い線を超えないように用紙をセットします。 赤い線
用紙サポート	A4、A6	印刷面を手前にしてセットします。	1 枚

ハガキのセット

ハガキを用紙サポートにセットするときは、次をご確認ください。

注意

- 写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは、使用しないでください。
- 用紙の取り扱いの注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- エプソン製専用ハガキは、必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。
- 下図のように、5mm 以上反っているハガキや、下向きに反っている（両端が浮いている）ハガキは、セットしないでください。印刷面が汚れたり、正常に給排紙されないなどの原因になるおそれがあります。

5mm 以上　　下向き反り

- 片面に印刷後その裏面に印刷するときは、しばらく乾かした後、反りを修正して平らにしてください。先に宛名面から印刷することをお勧めします。

ハガキのセット時のポイント

ハガキ種類	給紙措置	セット枚数	セットの向き
スーパーファイン専用ハガキ PM マットハガキ	用紙サポート	1 枚	宛先用の郵便番号枠を下側にし、印刷面を手前にして挿入してください。 縦方向に挿入してください。

印刷する

ここでは、基本的な印刷の手順を説明します。

給紙カセットから印刷する

OS（オペレーションシステム）が Windows 2000/XP での手順を例に、Windows のメモ帳を使った印刷の手順を説明します。

1 プリンタの電源をオンにします。

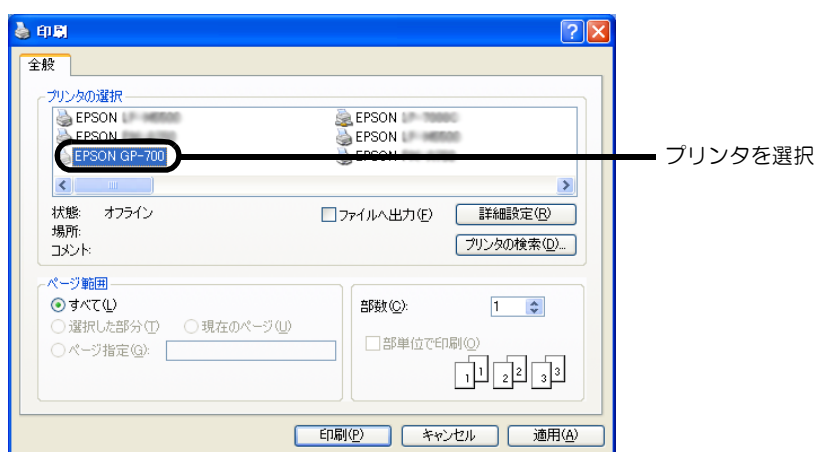
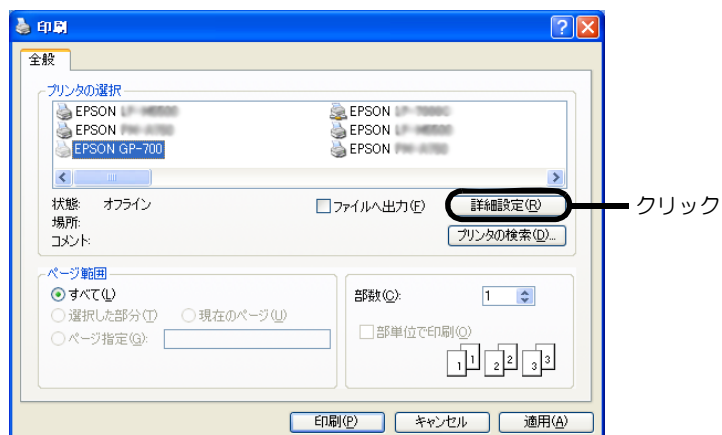
給紙カセットに用紙がセットされていることを確認してください。用紙のセット方法については、本書 24 ページ「給紙カセットへの用紙のセット」を参照してください。

2 Windows のメモ帳を開きます。

① [スタート] ー ② [すべてのプログラム] （または [プログラム]）ー ③ [アクセサリ] ー ④ [メモ帳] の順に選択します。

3 メモ帳で原稿を作成します。

4 印刷の設定画面で、プリンタを選択します。

① [ファイル] ー ② [印刷] の順に選択し、印刷の設定画面を表示します。
② [プリンタの選択] から、[EPSON GP-700] を選択します。

5 ［詳細設定］ボタンをクリックしてプリンタドライバを表示します。

参考

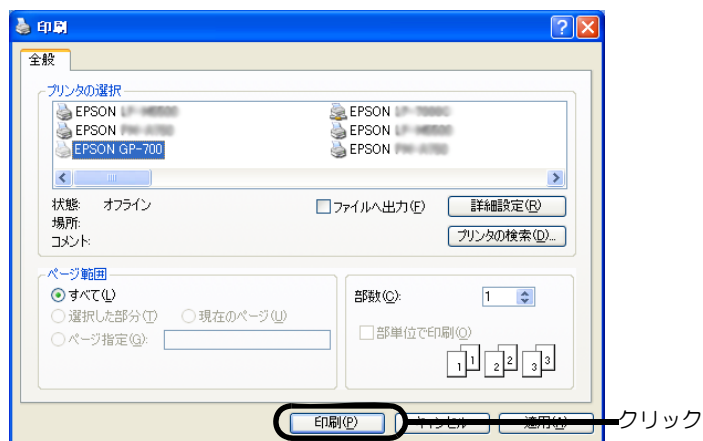
［詳細設定］ボタンを押すと［印刷設定］画面が表示され、プリンタドライバの各項目の設定ができます。各項目の詳細な説明は、本書 38 ページ「プリンタドライバの各画面と項目の説明」を参照してください。

プリンタドライバの各画面の概要説明

- 基本設定：印刷する用紙の種類や印刷の品質にかかわる項目を設定します。
- 用紙設定：必ずアプリケーションソフトで設定している用紙サイズに合わせてください。設定が合っていないと、レイアウトが崩れたり、部分的に印刷されないなどの現象が発生することがあります。
- レイアウト ：印刷データを拡大 / 縮小したり、スタンプマークを印刷できます。
- ユーティリティ：プリンタをメンテナンスするための各種機能を実行できます。

6 [基本設定]画面の[用紙種類]から[普通紙]が選択されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。

参考	給紙カセットからの印刷では [普通紙] しか選択できません。その他の用紙を選択すると、自動的に [給紙方法] が [手差し (背面)] になります。

7 [印刷] ボタンをクリックして印刷を実行します。

8 印刷後の用紙は排紙トレイに排紙されます。

印刷結果を確認します。

9 プリンタの使用が終わったら、プリンタの電源をオフにします。

電源をオフにすると、電源ランプが消灯します。

以上で、給紙カセットからの印刷の手順は終了です。

用紙サポートから印刷する

OS（オペレーションシステム）が Windows 2000/XP での手順を例に、Windows のメモ帳を使った印刷の手順を説明します。

注意

- 用紙サポートにセットできる用紙の枚数は 1 枚です。複数枚セットすることはできません。
- 用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると、正常に印刷や排紙ができません。

1 プリンタの電源をオンにします。

用紙サポートに用紙がセットされていることを確認してください。用紙のセット方法については、本書 25 ページ「用紙サポートへの用紙のセット」を参照してください。

2 印刷する原稿を用意します。

原稿の作成については、本書 30 ページ「給紙カセットから印刷する」の手順２～３を参照してください。

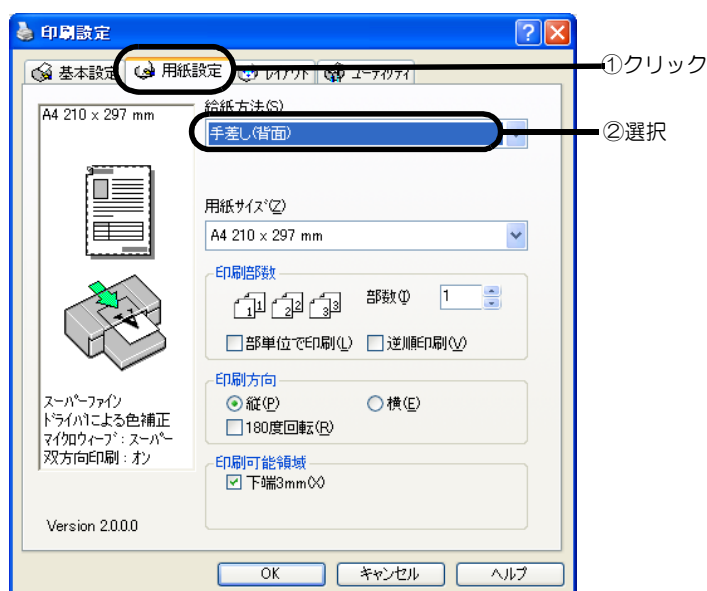
3 印刷の設定画面で、プリンタを選択します。

①［ファイル］ － ［印刷］の順に選択し、印刷の設定画面を表示します。
②［プリンタの選択］から、[EPSON GP-700] を選択します。

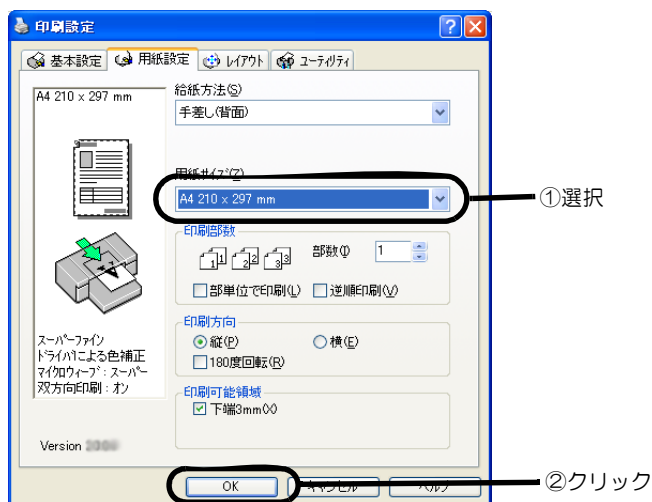
4 ［詳細設定］ボタンをクリックしてプリンタドライバを表示します。

5　［基本設定］画面の［用紙種類］から印刷する用紙を選択します。

用紙サポートにセットできる用紙種類については、22 ページ「用紙サポートにセットできる用紙」を参照してください。

6　［用紙設定］タブをクリックして、［給紙方法］の一覧から［手差し(背面)］を選択します。

参考	用紙種類で［EPSON スーパーファイン紙］/［EPSON フォトマット紙］を選択した場合は、自動的に［給紙方法］が［手差し（背面)］になります。

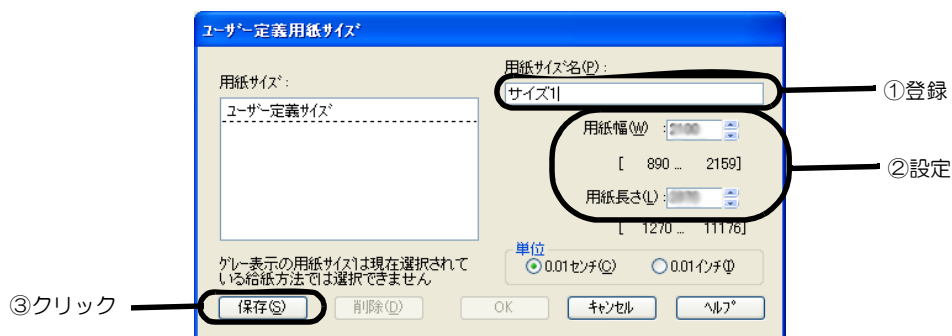
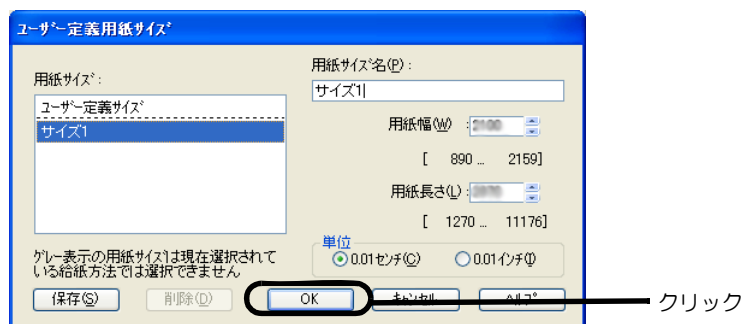
7 用紙サイズを一覧から選択して、[OK] ボタンをクリックします。

手差し印刷で可能な用紙サイズは、A4、A6、ハガキ、ユーザー定義サイズ＊（横 89 ～ 210 x 縦 127 ～ 297mm）です。

参考

＊**ユーザー定義サイズ**

用紙サイズの一覧にないサイズを自分で登録して印刷することができます。
一覧からユーザー定義サイズを選択すると [ユーザー定義用紙サイズ] 設定画面が表示されます。任意のサイズ（横 89 ～ 210 x 縦 127 ～ 297mm）を設定するときは、この画面でサイズを定義し、登録してください。

ユーザー定義サイズの登録手順

①[用紙サイズ名] に任意でサイズ名を登録します。
②サイズを設定します。
③[保存] をクリックすると、[用紙サイズ :] にサイズ名が表示されます。

④[OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

- プリンタドライバではユーザー定義サイズとして A4 以上のサイズを設定できますが、A4 以上は通紙保証外のため定形サイズに拡大縮小して印刷することをお勧めします。

8 ［印刷］画面で［印刷］ボタンをクリックし、印刷を実行します。

9 印刷後の用紙は排紙トレイに排紙されます。印刷結果を確認します。

正しく給紙されなかったり、用紙のセットのタイミングが遅れると用紙なしエラーになって印刷できません。用紙チェックランプが点滅して給紙されないときは、【給排紙】ボタンを押してください。

10 プリンタの使用が終わったら、プリンタの電源をオフにします。

電源をオフにすると、電源ランプが消灯します。

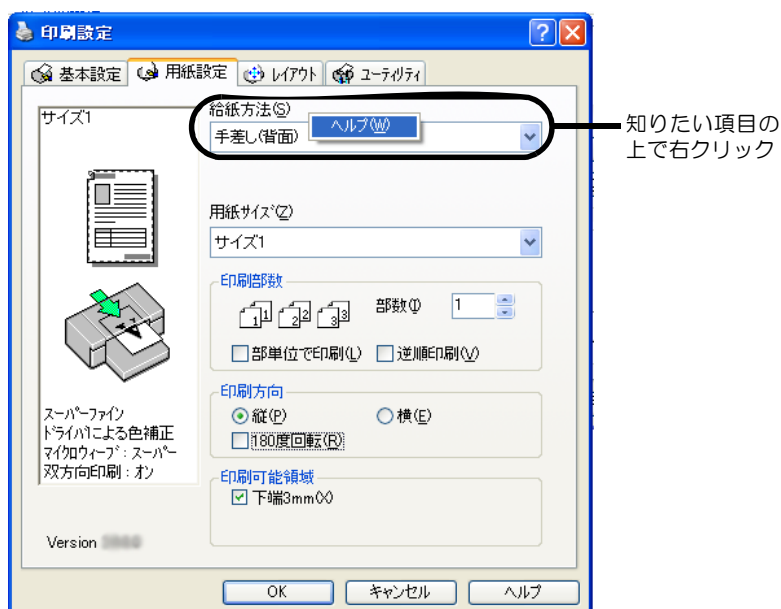
以上で、用紙サポートからの印刷の手順は終了です。

プリンタドライバの使い方

ヘルプの表示方法

プリンタドライバの各画面、項目の詳細な説明は、「ヘルプ」を参照してください。
ヘルプを表示させるには、次の２つの方法があります。

ヘルプの表示方法 1

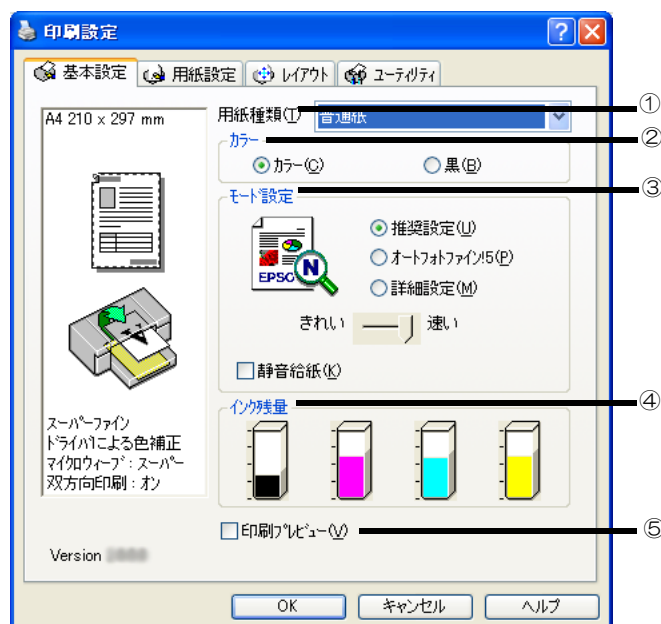
知りたいプリンタドライバの項目上で、マウスの右ボタンをクリックして [ヘルプ] を表示させます。

ヘルプの表示方法 2

プリンタドライバ画面の右上にある ? ボタンをクリックして、マウスのポインタが ? の形状に変わったら、知りたい項目の上でクリックしてください。

プリンタドライバの各画面と項目の説明

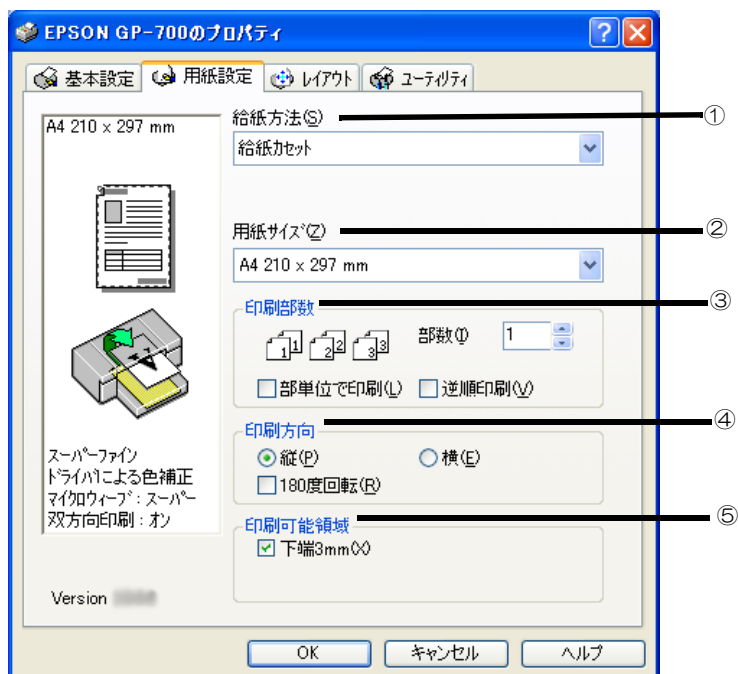
ここでは、プリンタドライバの各画面、各項目の説明をします。
プリンタドライバの表示の仕方は、30 ページ「印刷する」の手順４～５を参照してください。
各項目の詳細な説明は「ヘルプ」を表示してください。

［基本設定］画面

この画面で、印刷する用紙の種類や印刷の品質にかかわる項目を設定します。

	項目		説明
①	用紙種類		印刷する用紙の種類を一覧から選びます。
②	カラー	カラー / 黒	印刷の目的に合わせて、[カラー] か [黒] のどちらかを選択します。
③	モード設定	推奨設定	プリンタドライバに印刷設定を自動的に行わせるときに選択します。
		オートフォト ファイン !5	書類の中の画像を、自動的に高画質化して印刷するエプソン独自の機能です。この機能は、[カラー] を選択したときだけ選択できます。
		詳細設定	手動設定するときに選択します。[詳細設定] のリストボックスと [設定変更] が有効になります。[設定変更] ボタンをクリックして [手動設定] 画面を表示して設定します。
		きれいーはやい	プリンタドライバに印刷の設定を自動的に行わせるときに選択します。用紙種類の選択によって、設定項目が異なります。
		静音給紙	チェックすると、プリンタの動作音を静かにします。[モード設定] や [手動設定] 画面の [印刷品質] の設定によっては、設定を変更できないことがあります。静音給紙を行うと印刷速度が低下します。
④	インク残量		インクの残量を表示します。
⑤	印刷プレビュー		チェックすると、プレビュー画面が表示され印刷結果を画面上で確認できます。

［用紙設定］画面

この画面で、印刷方向や印刷部数などの設定をします。

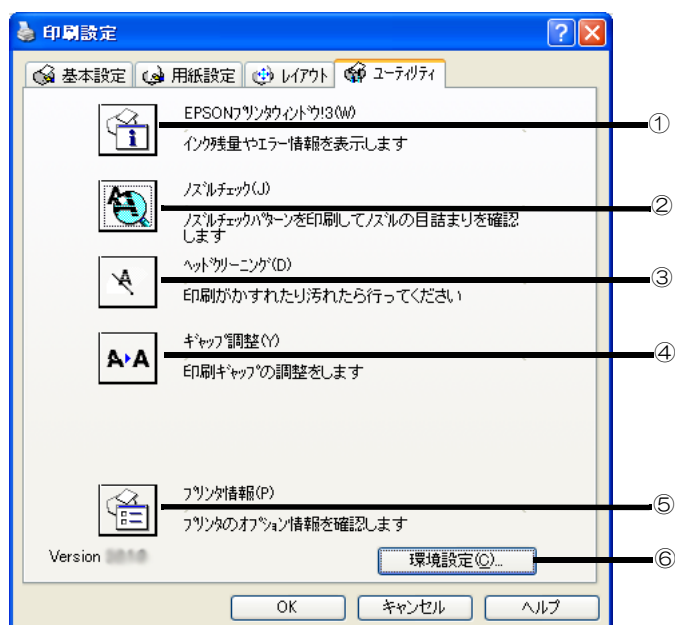
［用紙サイズ］は、必ずアプリケーションソフトで設定している用紙サイズに合わせてください。設定が合っていないと部分的に印刷されなかったり、レイアウトが崩れて印刷されます。

	項目		説明
①	給紙方法	給紙カセット	給紙カセットにセットした用紙に印刷します。
		手差し（背面）	用紙サポートにセットした用紙に印刷します。
②	用紙サイズ		印刷する用紙サイズ、ページサイズを一覧の中から選択します。
③	印刷部数	部単位で印刷	2 部以上の印刷を、一部ずつ印刷するときにチェックします。
		逆順印刷	最終ページから印刷します。
④	印刷方向	縦	印刷する方向を選択します。
		横	
		180 度回転	文書を 180 度回転させて印刷したいときにチェックします。
⑤	印刷可能領域	下端 3mm	チェックすると、印刷領域を広げることができます。

［レイアウト］画面

この画面で、印刷データの拡大、縮小、割付またはスタンプマークを印刷できます。

項目			説明
①	拡大 / 縮小	フィットページ	用紙サイズに合わせて自動的に文書を拡大縮小します。
		任意倍率	任意で倍率を設定します。
		出力用紙	プリンタにセットする用紙サイズを選択します。
②	割付 / ポスター	割付	2 ページまたは、4 ページに割付けて印刷します。
		ポスター	1 ページの文書を複数枚の用紙に印刷して、ポスター作成などができます。
③	スタンプマーク		あらかじめ用意されたパターンを一覧から選択して文書に重ね合わせて印刷します。パターンの追加や削除もできます。

[ユーティリティ] 画面

この画面で、プリンタをメンテナンスするための各種機能を実行できます。

	項目	説明
①	EPSON プリンタウィンドウ !3	EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動します。プリンタの現在の状態、インク残量やエラー情報を表示します。
②	ノズルチェック	プリンタヘッドの目詰まりを確認する印刷を行います。
③	ヘッドクリーニング	プリンタヘッドのクリーニングを開始します。印刷がかすれたり汚れたりしてきたら行ってください。
④	ギャップ調整	ギャップ調整ユーティリティを起動します。双方向印刷の印刷品質を高めるための調整を行います。
⑤	プリンタ情報	色の再現性を向上させるための各種設定をします。プリンタ情報は、通常、自動的に取得されますので設定は不要です。異なるプリンタにつなぎ変えたり、使用環境が変わったときは必ず確認してください。 [こすれ軽減]にチェックすると印刷こすれを軽減できます。
⑥	環境設定	[環境設定]画面が表示されます。プログレスメータの表示や EPSON プリンタウィンドウ !3 の表示（モニタ）を設定できます。

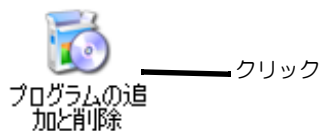
プリンタドライバの削除

プリンタドライバを再インストールするときやバージョンアップするときは、すでにインストールされているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。
ここでは Windows での標準的な方法で、ソフトウエアを削除する手順を説明します。

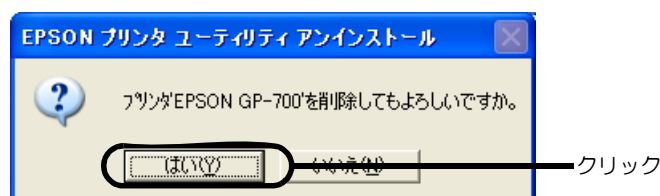
1 プリンタの電源をオフにして、コンピュータと接続しているインターフェイスケーブルを取り外します。

2 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

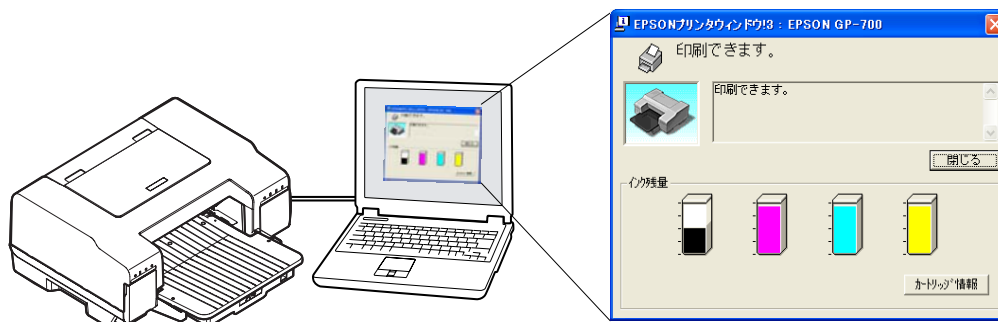
3 ［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

4 ［プログラムの追加と削除］アイコンをクリックします。

5 ［プログラムの変更と削除］をクリックして、［EPSON　プリンタドライバ・ユーティリティ］を選択し、［変更と削除］ボタンをクリックします。

6 本製品 [EPSON GP-700] を選択して、［OK ］ボタンをクリックします。

7 以下の画面が表示されましたら、［ はい ］をクリックしてください。

この後は画面の指示に従い、ドライバの削除を実行します。

EPSON プリンタウィンドウ !3 とは

EPSON プリンタウィンドウ !3 とは、コンピュータの画面で、接続プリンタの稼動状況などを確認できるユーティリティソフトです。インク切れなど、エラーが発生するとエラー箇所を示すイラストを表示して、適切な対処方法をお知らせします。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面の表示方法

プリンタの状態を確認するためには、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされている必要があります。通常、プリンタドライバと一緒にインストールされます。

1 プリンタドライバを表示します。

プリンタドライバの表示の仕方は、次の 2 つの方法があります。

アプリケーションソフトから表示する

① アプリケーションソフトで、[ファイル] ー [印刷](または [プリント] など)の順にクリックします。

② お使いのプリンタを選択して、[プロパティ] ボタン(または [詳細設定] ボタンなど)をクリックします。

[スタート] メニューから表示する

Windows XP の場合

① [スタート] ー [コントロールパネル] ー [プリンタとその他のハードウェア] ー [プリンタと FAX] の順にクリックします。

②本プリンタを選択して右クリックをして、[印刷設定] をクリックします。

Windows XP クラシック表示の場合

① [スタート]ー [コントロールパネル] ー [プリンタと FAX] の順にクリックします。

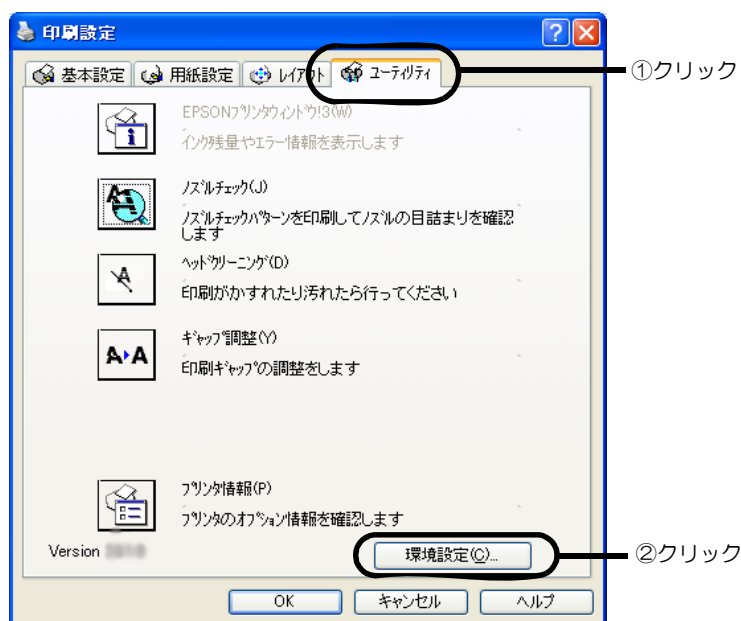
② 本プリンタを選択して右クリックをして、[印刷設定] をクリックします。

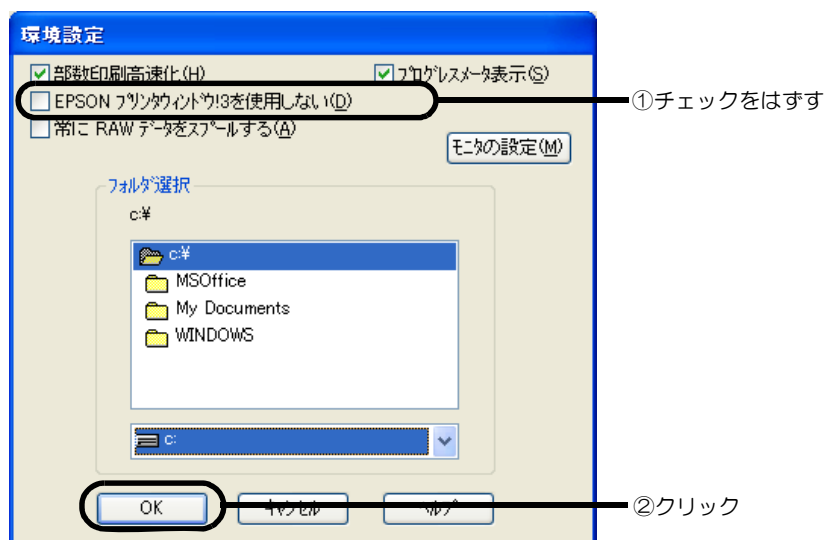
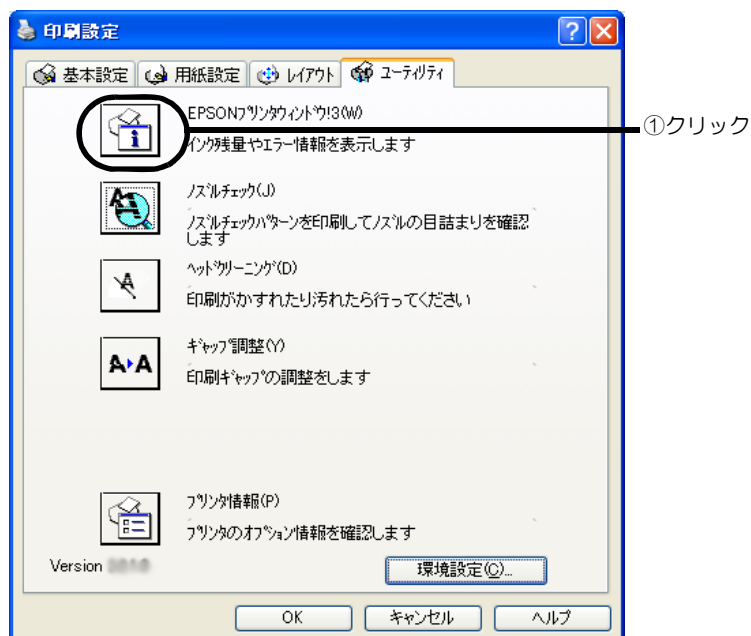
Windows XP 以外の場合

① [スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

② Windows 2000 / XP の場合は、本プリンタのアイコンを右クリックして、[印刷設定] をクリックします。

プリンタドライバの設定画面が表示されます。
ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタドライバを表示したときの初期設定になります。

2　［ユーティリティ］タブをクリックして、［環境設定］ボタンをクリックします。

3　EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用可能にします。

［環境設定］画面の「EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用しない」のチェックを外して、[OK] ボタンをクリックします。

4 ［ユーティリティ］タブをクリックして、[EPSON プリンタウィンドウ!3] ボタンをクリックします。

EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能の設定方法については、本書 47 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能の設定」を参照してください。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の各画面の説明

	項目	説明
①	メッセージ	プリンタの状態やエラーが発生した場合の状況、対処方法が表示されます。
②	プリンタ	プリンタの状態がグラフィックで表示されます。
③	[閉じる]	ウィンドウを閉じるボタンです。
④	インク残量	インク残量の目安が表示されます。
⑤*	印刷可能枚数の表示	インク残量が 50%以下になった場合に、最後に印刷したページの印刷可能枚数の目安が表示されます。
⑥*	[カートリッジ情報]	セットされているインクカートリッジの名称や型番、製造年月日などを表示するボタンです。

*: ローカル接続時のみ有効です。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境は、以下の通りです。

- IBM PC-AT 互換機（双方向通信機能※1 のある機種）※2

※1 お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが、双方向通信機能に対応しているかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。

※2 パラレル接続をご利用の場合、インターフェイスケーブルは「PRCB4N」を使用してください。

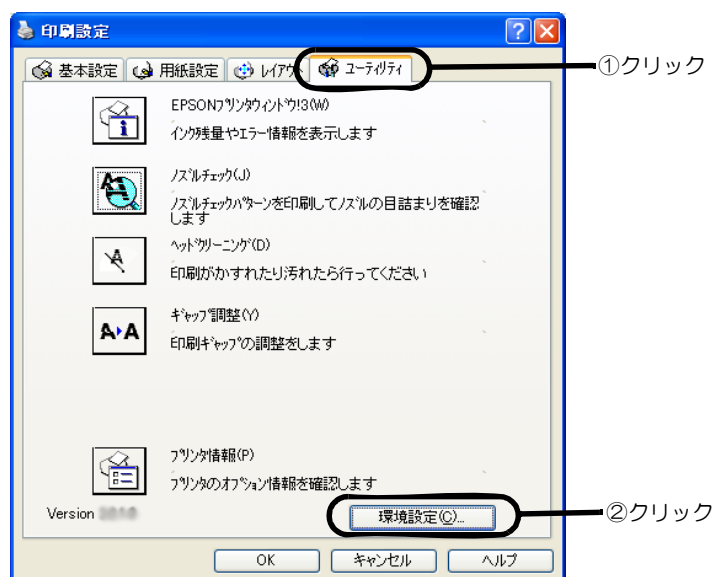
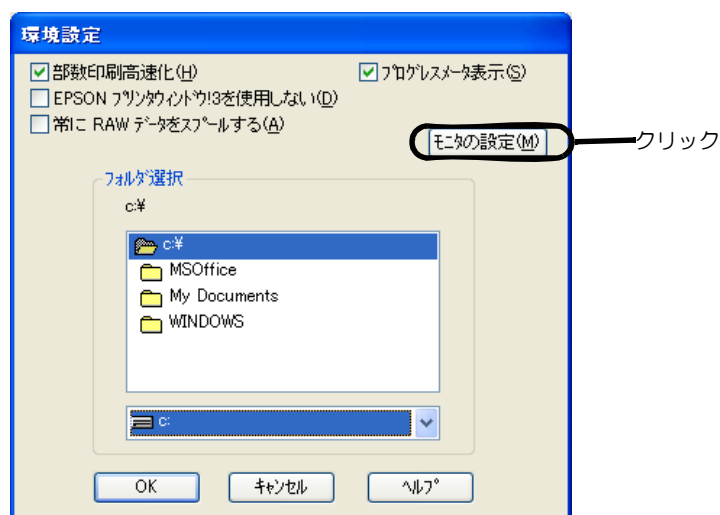
注意

- お使いのコンピュータの機種によって、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- 推奨以外のインターフェイスケーブルを使用したり、プリンタ切換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などをコンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

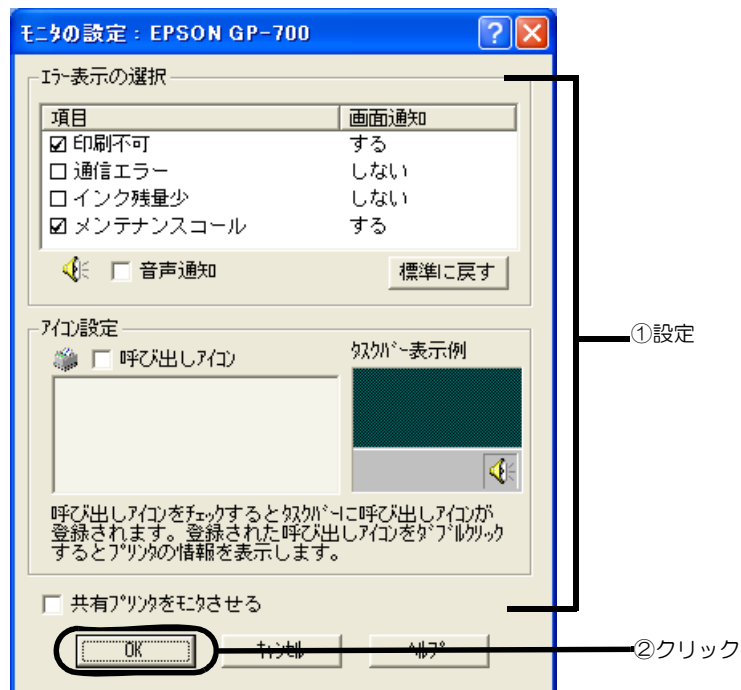
EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能の設定

EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能を設定する方法を説明します。
どのような場合にエラー表示するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタさせるかなどの設定ができます。

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。
プリンタドライバの設定画面の表示方法は、43 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面の表示方法」を参照してください。

2 ［ユーティリティ］タブをクリックして、［環境設定］ボタンをクリックします。

3 ［モニタの設定］ボタンをクリックします。

参考	上記の画面で「EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用しない」にチェックが入っているときは、［モニタの設定］ボタンをクリックできません。「EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用しない」のチェックを外してください。

4 各項目を設定して、[OK] ボタンをクリックします。

各項目の説明は、次の表を参照してください。より詳細な説明は、ヘルプをご覧ください。

項目		説明
エラー常時の選択	印刷不可	プリンタがどのような状態のときに画面上でお知らせするかを選択できます。画面上で知らせて欲しい項目をチェックしてください。
	通信エラー	
	インク残量少	
	メンテナンスコール	
	音声通知	チェックすると、音声でも通知されます。ご使用のコンピュータにサウンド機能がないときは、音声通知機能は使用できません。
	[標準に戻す]	[エラー表示の選択] で選択した項目を初期状態に戻すボタンです。
アイコン設定	呼び出しアイコン	• チェックするとタスクバー上に [呼び出しアイコン] が登録されます。 • タスクバーに表示された [呼び出しアイコン] をダブルクリックすると、プリンタの状態を確認する画面が表示されます。右クリックして [モニタの設定] をクリックすると [モニタの設定] 画面が表示されます。
	タスクバー表示例	タスクバーに表示される例です。
共有プリンタをモニタさせる		チェックすると、プリンタを共有している場合に、他の使用者がプリンタの状態を確認できるようになります。

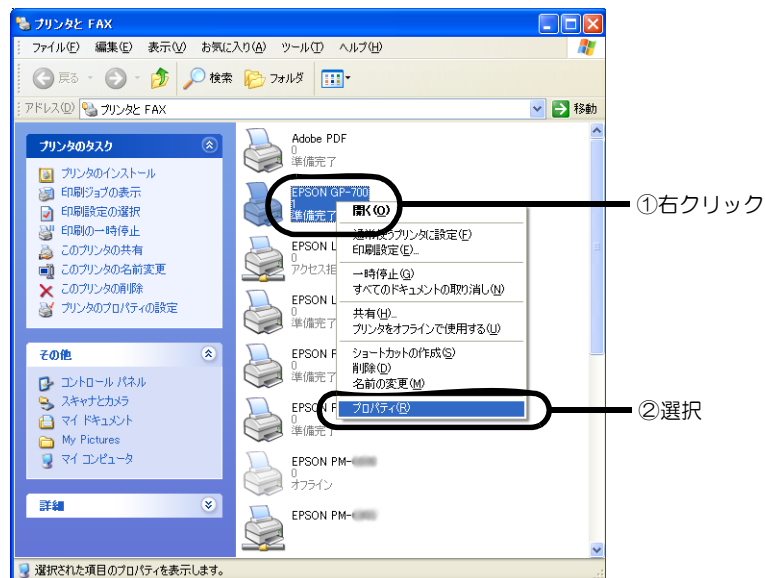
以上で、EPSON プリンタウィンドウ !3 の設定は終了です。

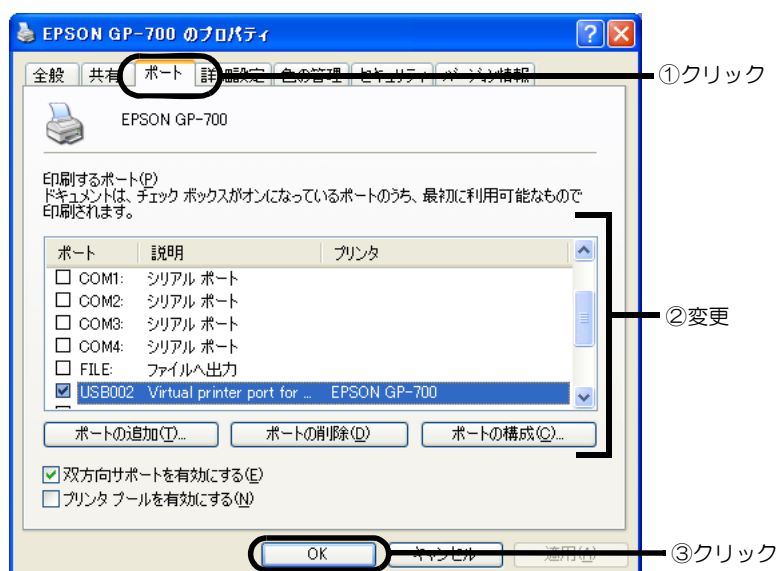
プリンタ接続先の変更

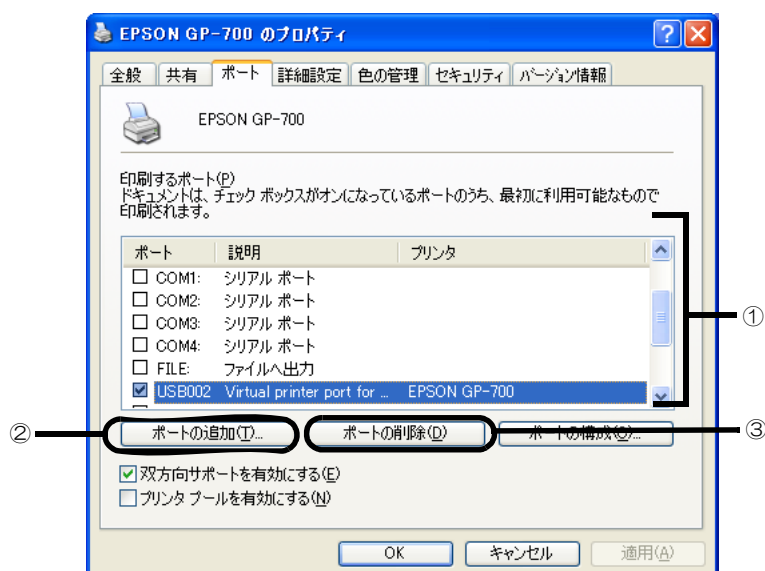
プリンタを接続しているコンピュータ側のポートの設定を、必要に応じて変更します。
パラレル接続の場合は、プリンタドライバをインストールしたままの設定で使用できますので変更は不要です。

> **参考**　プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能を確認してください。

1　Windows の［スタート］-［プリンタ］または［プリンタと FAX］の順に開きます。

2　設定を変更するプリンタのアイコン上で右クリックし、［プロパティ］を選択します。

3　［詳細］または［ポート］タブをクリックして設定を変更します。

印刷先のポートを変更して［OK］ボタンをクリックすると設定は終了です。

画面の説明

参考	ここで説明する以外の項目については、通常、設定を変更する必要はありません。

①印刷先のポート	LPT	通常のプリンタポートの設定です。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。
	USBx	USB ポートです。Windows 2000/ XP/ Server をご利用で USB ケーブルで接続した場合に選択します（最後の x には数字が表示されます）。
	FILE	印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。
	¥¥ サーバ名など ¥ プリンタ名など	ネットワーク上のパスを指定したポートです。パスによって指定されたネットワークプリンタに出力します。
② [ポートの追加]	新しいポートを追加したり、新しいネットワークパスを指定したりするときにクリックします。	
③ [ポートの削除]	ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。	

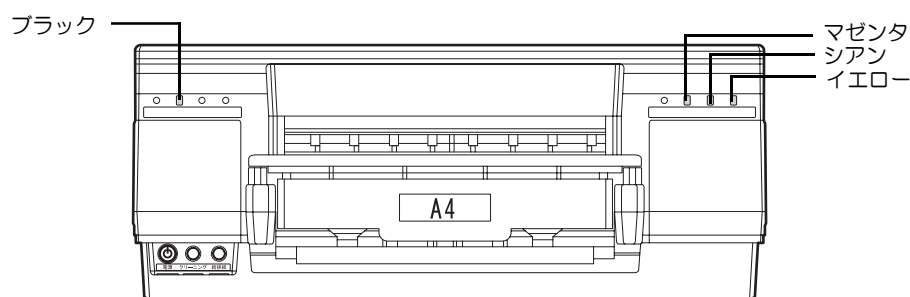
メンテナンス

インクカートリッジの交換

インク残量の確認方法

4 色のインクカートリッジのうち、どれかひとつでもインク交換が必要になると印刷ができなくなります。
インク残量は、以下のように操作パネルのインクランプで確認できます。

- 操作パネルのインクランプが点滅したら、その色のインク残量が少なくなっています。
- 操作パネルのインクランプが点灯したら、その色のインクの交換時期です。

各色のインクランプの位置

プリンタドライバや EPSON プリンタウィンドウ !3 でもインクの残量を確認できます。

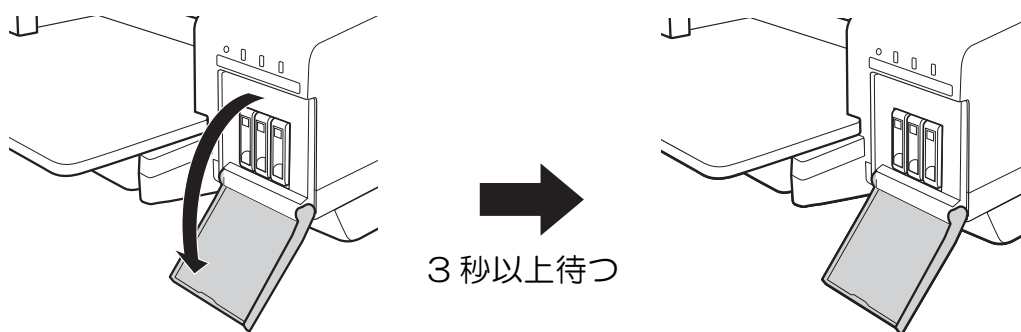
- プリンタドライバで確認
  本書 38 ページ「[基本設定] 画面」を参照してください。
- EPSON プリンタウィンドウ !3 で確認
  本書 46 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 の各画面の説明」を参照してください。

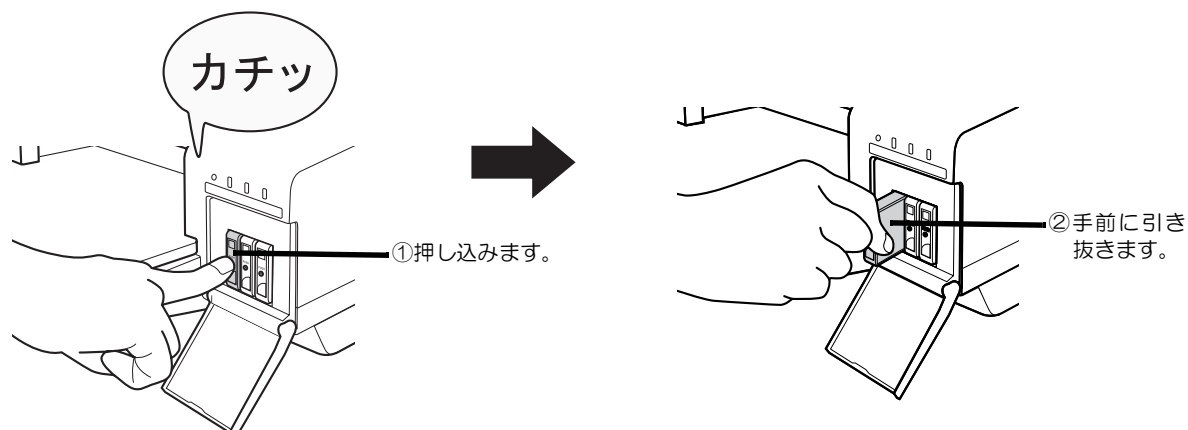
インクカートリッジの交換方法

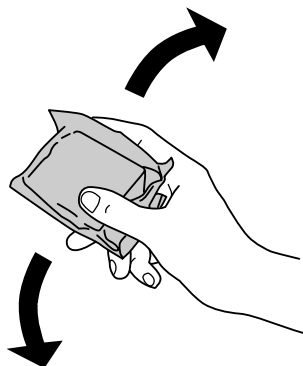
ここでは、インクカートリッジの交換手順を“マゼンタ”を例にして説明します。ほかの色の場合も、交換位置は異なりますが、同様の手順で交換できます。

インクカートリッジの型番は、本書 75 ページ「インクカートリッジ」を参照してください。

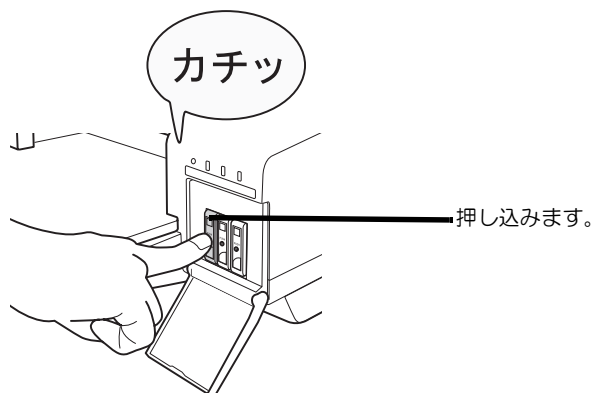
注意	本製品のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使用すると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるおそれがあります。

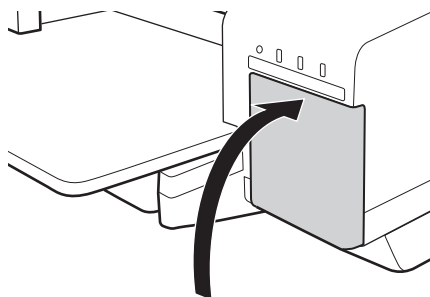
1 インクカートリッジカバーを開け、内部の動作が停止するまで 3 秒以上待ちます。

注意	3 秒以内にインクを取り出してしまった場合、インクが大量に噴出しインクカートリッジを汚すことがあります。

2 カチッと音がするまでインクカートリッジを静かに押し込んでロックを解除してから、ゆっくりと手前に引き抜きます。

注意	• 取り出したインクカートリッジのインク供給孔部からインクが漏れることがあります。 • インクカートリッジはポリ袋などに入れ、地域の条例や自治体の指示に従って破棄してください。

3 新しいインクカートリッジを用意し､袋に入っている状態でインクカートリッジを４～５回振ります。

4 インクカートリッジを袋から取り出します。

> **注意**
> - インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触れないでください。また、インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。正常にセット・動作・印刷ができなくなったり、インク漏れのおそれがあります。
> - 開封したインクカートリッジは、すぐにプリンタに取り付けてください。
>   袋から取り出した状態で長時間放置したインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下するおそれがあります。
> - 開封時にインクカートリッジを落下しないよう注意してください。インク漏れの危険があります。
> - インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。

5 セット位置をラベルの色で確認し、新しいインクカートリッジをプリンタ本体のインクカートリッジホルダに、カチッと音がするまで静かに押し込みます。

> **注意**
> 一旦セットしたインクカートリッジを、繰り返し抜き差ししないでください。インクカートリッジや本体内部にインクが付着するおそれがあります。

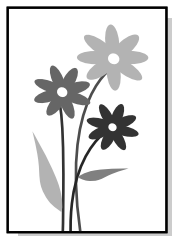
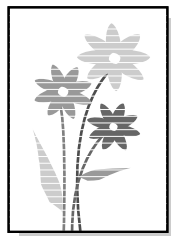
6 インクカートリッジカバーを閉じます。

以上で、インクカートリッジの交換作業は終了です。

使用済みインクカートリッジの取り扱いについて

使用したインクカートリッジはポリ袋などに入れ、地域の条例や自治体の指示に従って破棄してください。

ノズルチェックとプリンタヘッドのクリーニング

プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）が目詰まりすると、インクはあるのに印刷がかすれたり、変な色で印刷されます。プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェック機能を使って、ノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。

＜正常時＞

ノズルチェック　：　ノズルが目詰まりしていないかを確認するために、パターンを印刷します。

ヘッドクリーニング　：　ノズルが目詰まりしている場合に、インクの噴射と吸引を行うことによってプリントヘッド（ノズル）を清掃する機能です。インクが少しだけ消費されます。

プリントヘッドの乾燥を防ぐ	
原因	**これを防ぐには**
万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。	• 電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。 • 電源のオン / オフは、必ず操作パネル上の【電源】ボタンで行ってください。
万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。	定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保ちます。
インクカートリッジを取り外したまま放置すると、プリントヘッドが乾燥してしまいます。	インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。

ノズルチェックとヘッドクリーニングの操作手順

ノズルチェックとヘッドクリーニングはそれぞれ 2 つの方法があります。

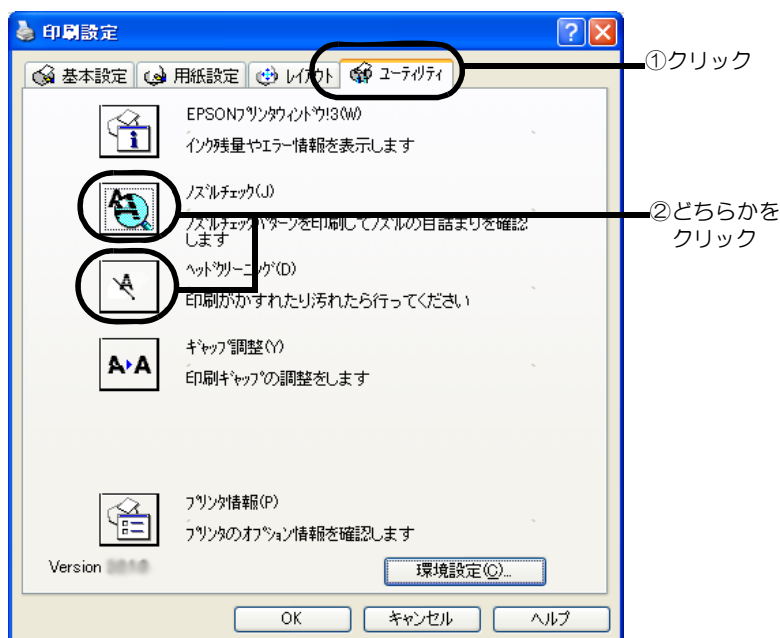
- 56 ページ「コンピュータ上の操作で行う」
- 57 ページ「プリンタのスイッチ操作で行う」

コンピュータ上の操作で行う

1 プリンタの電源をオンにします。

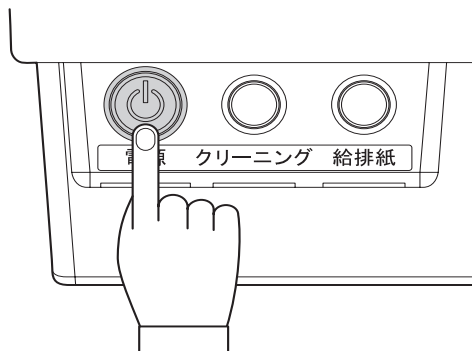
2 用紙を給紙カセットに複数枚セットします。

3 プリンタドライバの設定画面を表示します。
プリンタドライバの表示の仕方は、30 ページ「印刷する」の手順 4 ～ 5 を参照してください。

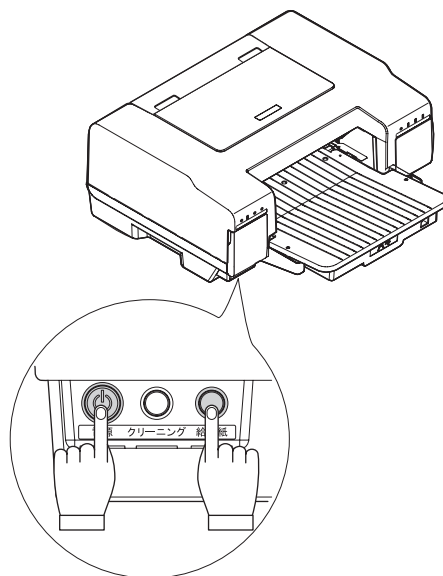
4 [ユーティリティ] タブをクリックして、[ノズルチェック] または [ヘッドクリーニング] ボタンをクリックします。

5 この後は、画面の指示に従って操作してください。

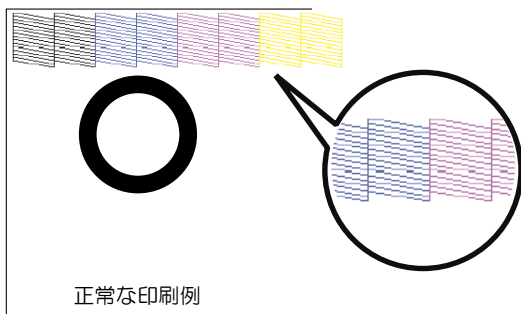
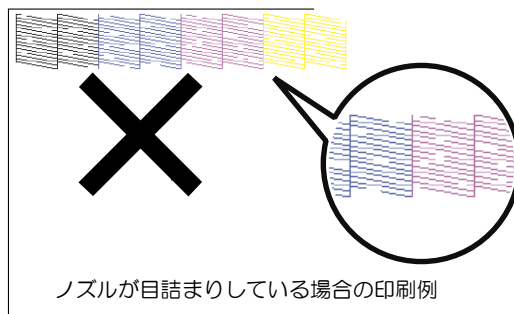
プリンタのスイッチ操作で行う

ノズルチェック

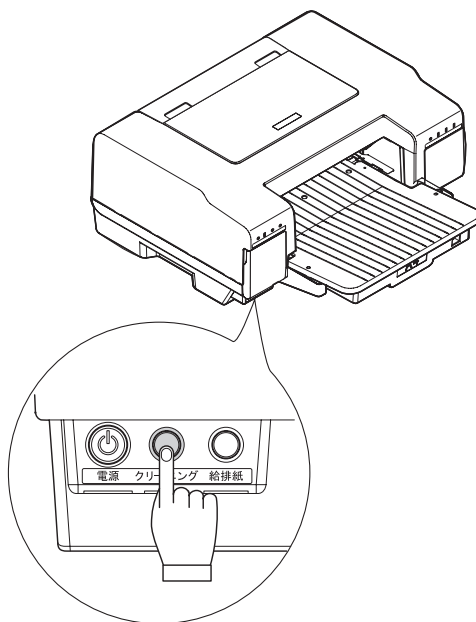
1 プリンタの電源をオフにします。

2 用紙を給紙カセットに複数枚セットします。

3 【給排紙】ボタンを押したまま、【電源】ボタンを押します。

【給排紙】ボタンは、動作音がするまで押したままにしてください。
【電源】ボタンは、押した後すぐに離してください。

4 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

正常の例のようにすべてのラインが印刷されていれば、目詰まりしていません。
かすれたり、印刷されないラインがある場合は、目詰まりしていますので、プリントヘッドをクリーニングします。画面の指示に従ってヘッドクリーニングを行ってください。

ヘッド クリーニング

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認して、【クリーニング】ボタンを 3 秒間押したままにします。

電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが約 2 分間行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

2 ヘッドクリーニング後は、再度ノズルチェックを行って、ノズルの目詰まりが解消されたかをご確認ください。

注意	ヘッド クリーニングはインクを消費します。必要以上のヘッド クリーニング実行はインクカートリッジの寿命を早めますのでご注意ください。

ギャップ調整

縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップがずれている可能性があります。下記の手順でギャップ調整をしてください。

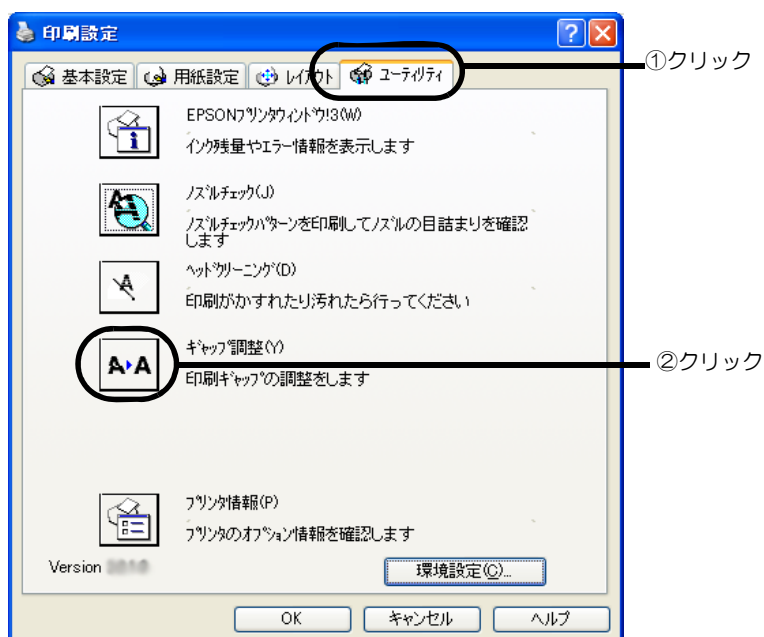
1 プリンタの電源をオンにします。

2 用紙を給紙カセットに複数枚セットします。

3 プリンタドライバの設定画面を表示します。

Windows XP の場合

プリンタドライバの表示方法は、[スタート]－[プリンタと ＦＡＸ]－ [EPSON GP-700] のアイコン上で右クリックをして [印刷設定] を選択します。

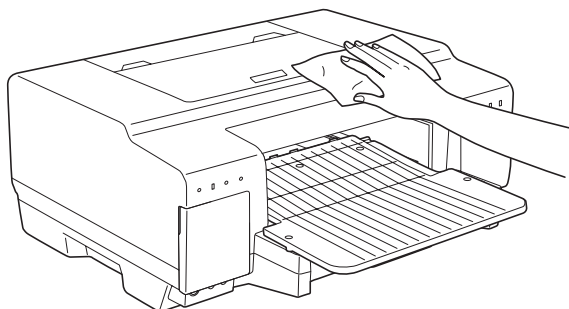
4 ［ユーティリティ］タブをクリックして、［ギャップ調整］ボタンをクリックします。

5 この後は、画面の指示に従って操作してください。

プリンタが汚れているときは

本製品を快適にお使いいただくために、次の方法でプリンタのお手入れをしてください。

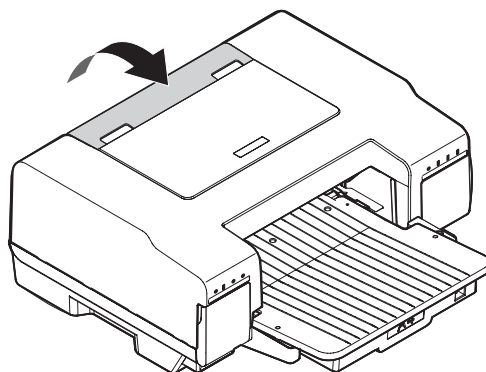
外装面のお手入れ

1 電源をオフにして、電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを払います。
プリンタ外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。最後に、乾いた柔らかい布で水気をふきとります。

注意

- プリンタ内部に水気が入らないように、上面カバーを閉めた状態で拭いてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面や内部が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けるおそれがあります。

プリンタを使用しないときは

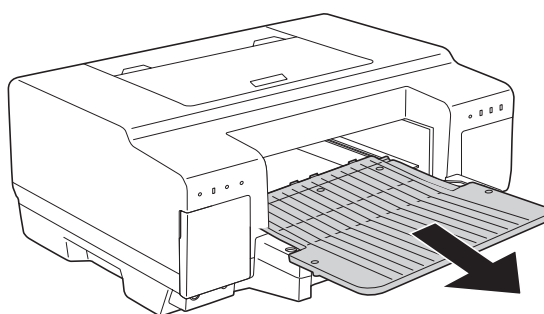
プリンタを使用しないときは用紙サポートを閉じてください。プリンタ内部にホコリや異物が入るのを防ぎます。

プリンタ輸送時のご注意

プリンタを輸送するときは、プリンタを衝撃などから守るため、しっかり梱包してください。

1 プリンタの電源をオフにします。

> **注意**
> 用紙が給紙部に残っている場合は、【給排紙】ボタンを押して用紙を取り除いください。

2 プリンタ本体から電源コードとインターフェイスケーブルを外します。

3 排紙トレイをプリンタ本体から取り外します。

4 保護テープや保護材を取り付けて、プリンタの底面を底にして水平にして梱包箱に入れます。

> **注意**
> - すでにお手元に保護テープがない場合は、市販のテープなどを代用して、インクカートリッジセット部が動かないように本体カバーにしっかりと固定してください。
> - 長期間貼り付けると糊がはがれにくくなるテープもありますので、輸送後は、直ちにはがしてください。
> - 使用中のインクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
> - 保護材取り付け時、輸送時には、プリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

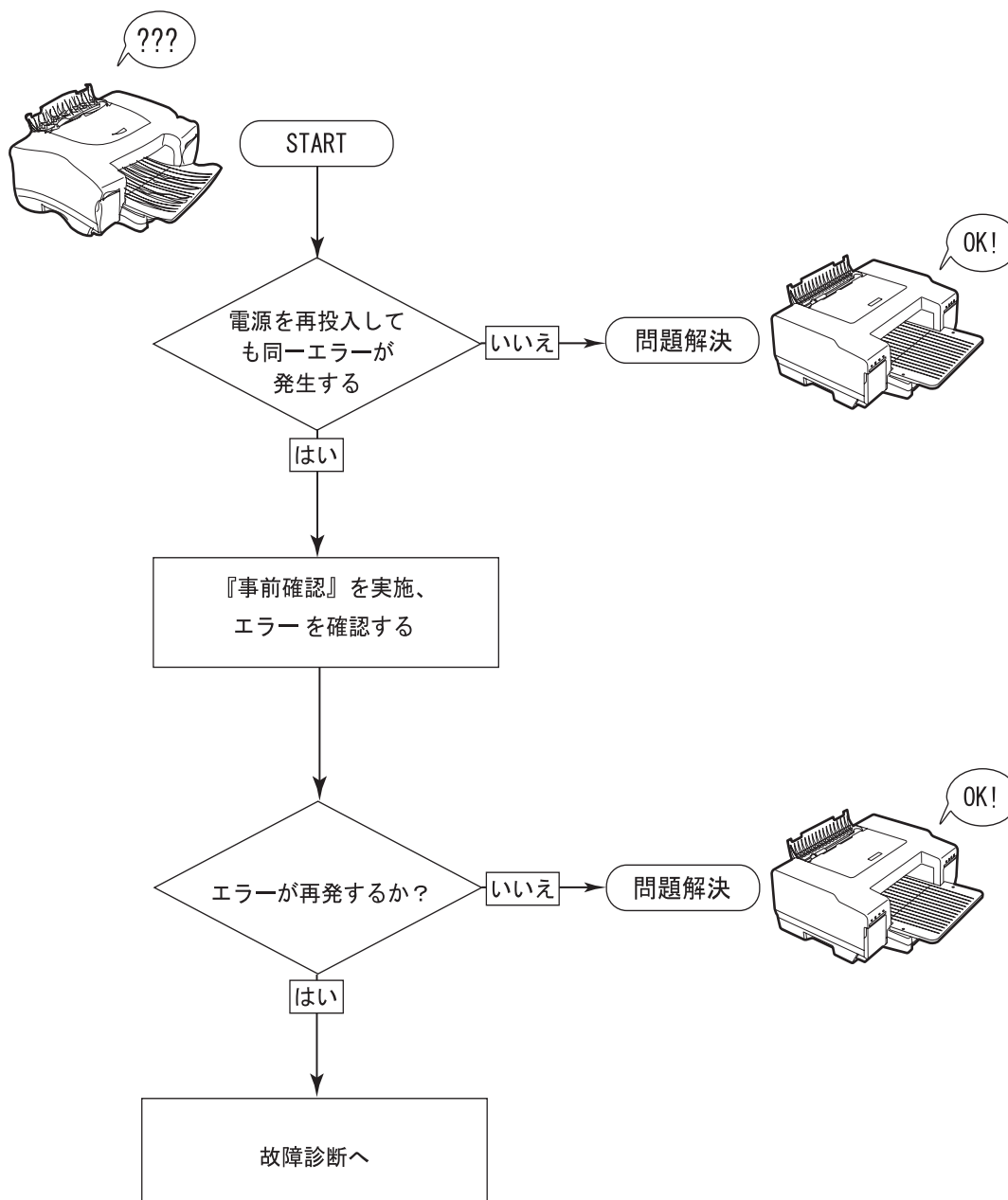
上記の手順でしっかりと梱包したら、輸送の準備は整いました。

トラブルシューティング

修理プロセス

ここでは、製品のトラブル対処方法および修理方法について説明します。
修理プロセスに従ってトラブル対処または修理を行ってください。

修理フロー

修理の際は、以下のフローを参考にエラー診断、対処を行います。
エラー現象が見つかったときは、その現象をもとに原因を特定し、必要に応じてお買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへご相談ください。

事前確認

インクランプや用紙ランプが点灯 / 点滅している

エラー状態を示しています。本書 7 ページ「ランプ表示によるプリンタ状態の確認」または 72 ページ「操作パネル（LED ランプ）の点滅 / 点灯によるエラー」を参照してください。

プリンタが動作しない

本製品が動作しないときには、次の項目を確認してください。

- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
  電源プラグがきちんとコンセントに差し込まれていますか？本書 9 ページ「プリンタの組み立てと設置」の手順 4 を参照し、確認してください。

- コンセントに電源はきていますか？
  ほかの電化製品のプラグを差し込んで動作するか確認してください。
  ほかの電化製品が正常に動作するときは、本製品の故障が考えられます。

- コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません」、「用紙がありません」などメッセージが表示されていませんか？
  画面上に何らかのメッセージ（エラーの内容と対処方法）が表示されている場合は、メッセージに従って原因を解決してください。

- プリンタケーブルはしっかりと接続されていますか？
  プリンタケーブルの接続方法は、本書 14 ページ「コンピュータとの接続」を参照してください。

- インクランプが点灯していませんか？
  4 色のインクカートリッジのうち、どれかひとつでもインク交換が必要になると印刷ができなくなります。
  インクの交換方法は、本書 52 ページ「インクカートリッジの交換方法」を参照してください。
  EPSON プリンタウィンドウ !3 でインクの残量が確認できます。EPSON プリンタウィンドウ !3 での確認の仕方は、本書 46 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 の各画面の説明」を参照してください。

- USB ハブを使用していますか？
  USB ハブを使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続して使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

上記の点を確認してもトラブルが解決できない場合には次ページの手順で本製品本体の動作確認を行い、本体が故障していないかを確認してください。

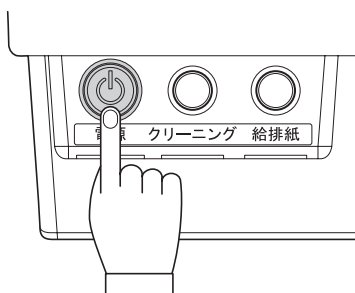
故障診断

プリンタの状態を確認したら、次のいずれかの方法で故障箇所を診断します。

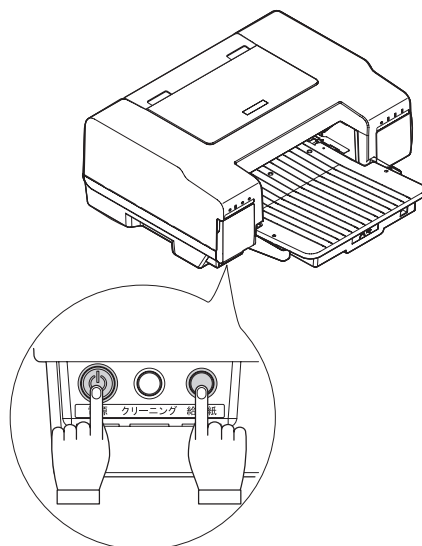
プリンタ本体の動作確認方法

次の方法でノズルチェックパターンを印刷し、プリンタ本体に問題がないか確認します。

1 プリンタの電源をオフにします。

電源ランプが点滅してから消灯し、電源がオフになります。

2 用紙を給紙カセットに複数枚セットします。

3 【給排紙】ボタンを押したまま、電源をオンにします。

【給排紙】ボタンは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。

印刷ができない	印刷ができる
故障している可能性があります。 お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへご相談ください。	本書 57 ページ「ノズルチェック」を参照して、ノズルチェックパターンを確認してください。

コンピュータにエラーがでる

「LPT1 への書き込みエラー」と表示される場合

本製品に接続したポートと、プリンタドライバのプリンタ接続先が合っていますか？
コンピュータ側のポートが正しく設定されているか確認します。接続先が、パラレルインターフェイスの場合は「LPT1」、USB インターフェイスの場合は「EPUSBx」に設定します。接続先の設定は、プリンタドライバの [接続ポート] で確認してください。

設定の確認が終了したら、ノズルチェックパターンを印刷し、接続の確認を行ってください。ノズルチェックパターンの印刷方法は、本書 57 ページ「ノズルチェック」と、58 ページ「ヘッドクリーニング」を参照してください。

プリンタの接続先の変更は、本書 49 ページ「プリンタ接続先の変更」を参照してください。

コンピュータの画面に「通信エラーが発生しました」と表示される場合

仕様に合ったインターフェイスケーブルで正しく接続されているか、本製品の電源がオンになっているか、用紙が正しくセットされているかを確認してください。インターフェイスケーブルの仕様については、本書 81 ページ「インターフェイス」を参照してください。

プリンタの接続先の設定は正しいですか？

コンピュータ側のポートが正しく設定されているか確認します。接続の確認は、ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの印刷方法は、本書 56 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニングの操作手順」を参照してください。

プリンタの接続先の変更は、本書 49 ページ「プリンタ接続先の変更」を参照してください。

印刷速度が極端に遅い

本製品は ECP モードに対応しています。お使いのコンピュータが、Windows NT4.0 で、パラレルインターフェイスの設定がノーマルまたはスタンダードモードになっている場合、BIOS 設定を ECP モードに変更してください。BIOS 設定についての詳細は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

プリンタドライバが認識できない

［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダに本製品のプリンタアイコンが登録されていますか ? また、アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンタを選択できない場合もありますので、71 ページ「プリンタドライバがインストールされているか確認する」を参照してください。

印刷に関するトラブル

印刷に関するトラブルと対処方法を説明します。

印刷結果が画面表示と異なる

- 本書でご案内しているインターフェイスをご使用ですか？ご案内している推奨ケーブル以外のケーブルを接続に使用すると正常に印刷できない場合があります。
- アプリケーションソフトやプリンタドライバで設定しているページ長または用紙サイズと実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズの設定が合っているか確認してください。

スジ、色ムラ、汚れがある

インクはあるのに印刷がかすれたり、変な色で印刷されたりするときは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェック機能を使って、ノズルの目詰まりを確認してください。確認後、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

ノズルチェック、プリントヘッドクリーニングの方法については、本書 56 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニングの操作手順」を参照してください。

文字や罫線がずれて印刷される

縦の罫線がずれたり、黒とほかの色とのすき間があくときに印刷ギャップの調整を行ってください。

ギャップ調整の方法については、本書 59 ページ「ギャップ調整」を参照してください。

連続して印刷している途中に印刷速度が遅くなった

印刷状況により異なりますが、約 40 分以上連続印刷を行うと、用紙を送る動作やヘッドの動作が一旦停止するなど、印刷速度が遅くなることがあります。

これは、高温により本製品内部の部品が損傷するのを防ぐためです。

印刷速度が遅くなっても、そのまま印刷を続けることはできますが、印刷を中断し 30 分程度放置することをお勧めします。その後印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。

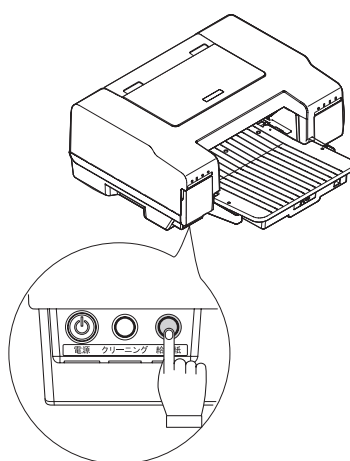
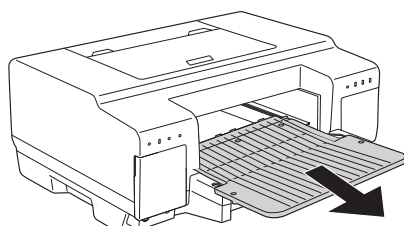
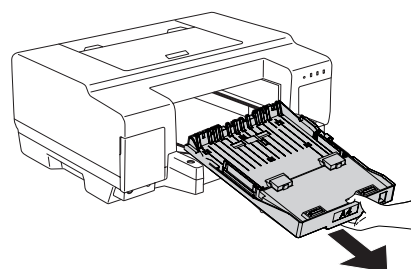
用紙のトラブル

用紙に関するトラブルと対処方法を説明します。

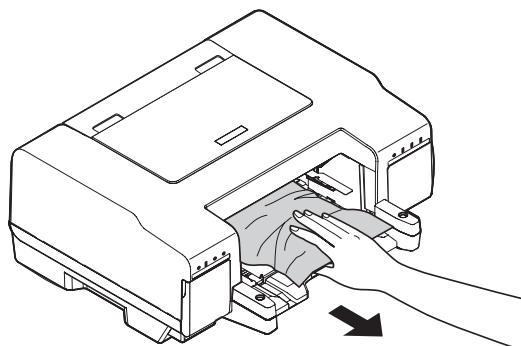
用紙が詰まる

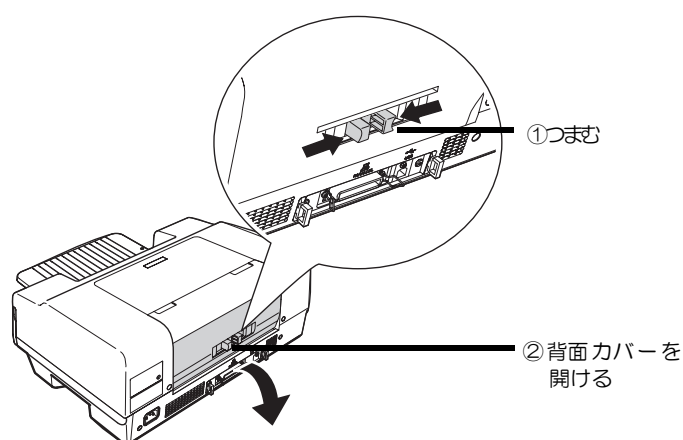
プリンタ内部で用紙が詰まった場合は、むやみに用紙を引っ張ったりせずに、次の手順で取り除いてください。

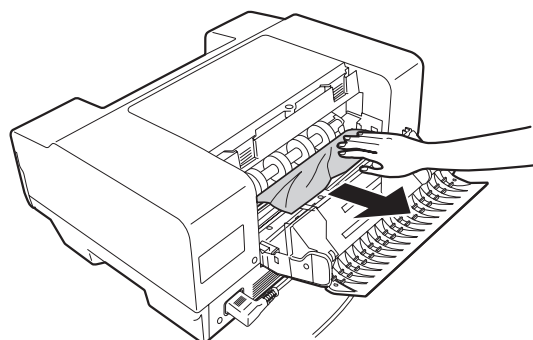
用紙の取り除き方

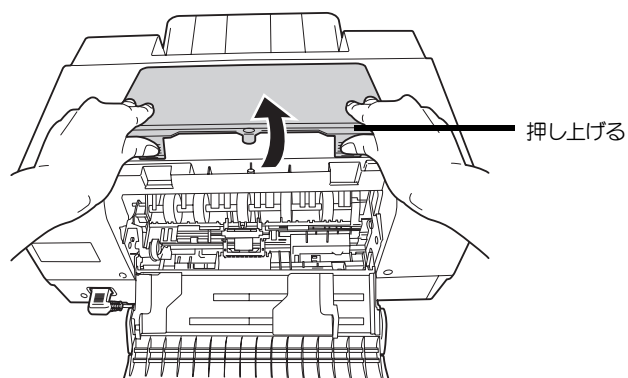
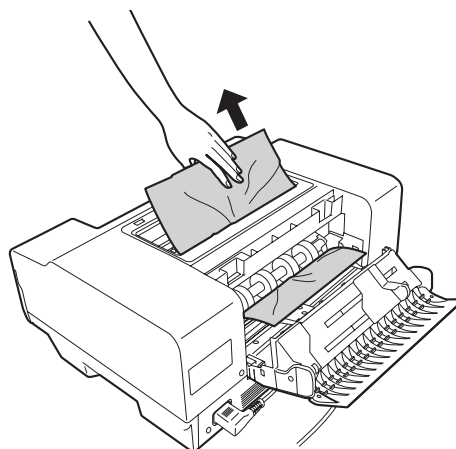
1 【給排紙】ボタンを押し、用紙が排紙されるか確認します。

2 用紙が排紙されない場合は電源をオフにしてから、排紙トレイと給紙カセットをプリンタ本体から取り外します。

①排紙トレイを取り外す

②給紙カセットを取り外す

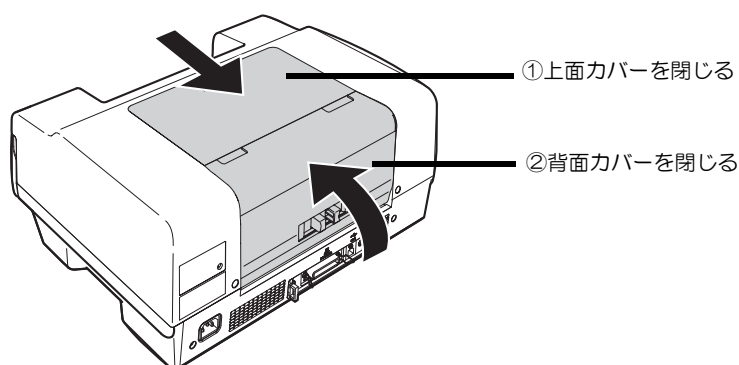
3 プリンタ前面の排紙部分に詰まった用紙を取り除きます。

用紙を取り除いたら、手順９に進んでください。
プリンタ内部で用紙が詰まった場合は、次の手順に進んでください。

注意	詰まった用紙を取り除くとき、本製品内部の機械部分には触れないでください。

4 プリンタ背面のつまみをつまんで、背面カバーを開けます。

5 詰まった用紙を取り除きます。

詰まった用紙を取り除いたら、手順９に進んでください。
用紙が見つからないときは、次の手順に進んでください。

6 上面カバーを開けます。

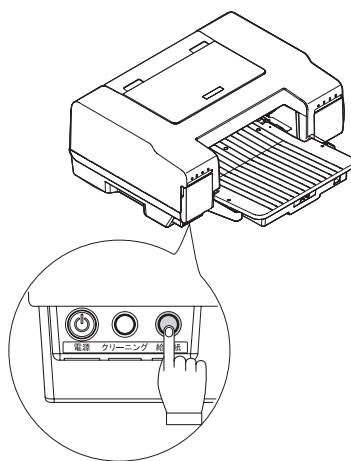
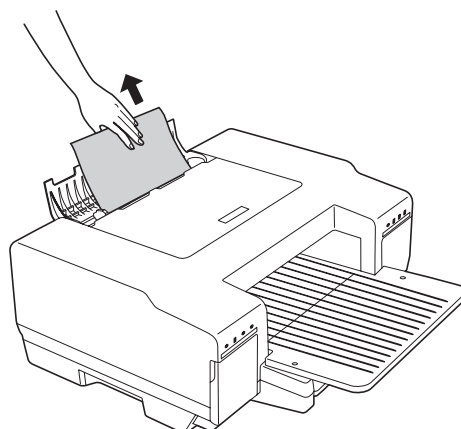
背面カバーが開いている状態で、上面カバーを固定している部分を押し上げるようにして開けます。

7 詰まった用紙を取り除きます。

注意	詰まった用紙を取り除くとき、本製品内部の機械部分には触れないでください。

8 詰まった用紙を取り除いたら、上面カバーと背面カバーを閉じます。

9 排紙トレイと給紙カセットをプリンタに差し込みます。

以上で、用紙の取り除き方の手順は終了です。

用紙サポートでの紙詰まり

用紙サポート部分で紙が詰まったときは、むやみに用紙を引っ張ったりせずに、次の手順で取り除いてください。

1 【給排紙】ボタンを押し、用紙が排紙されるか確認します。

2 用紙が排紙されない場合は電源をオフにしてから、用紙サポートで詰まっている用紙をゆっくりと引き抜きます。

3 用紙が取り除けない場合は、本書 67 ページ「用紙の取り除き方」の手順 4 から以降を参照してください。

> **注意**
> エラーランプが点灯している場合は、【給排紙】ボタンを押してください。用紙がすでに引き込まれている場合は、いったん用紙を排紙します。それから、再度用紙をセットしてください。

以上で、用紙サポートでの用紙の取り除き方の手順は終了です。

プリンタドライバのトラブル

プリンタドライバに関するトラブルと対処方法を説明します。

インストールの仕方がわからない

プリンタドライバは、本製品に同梱の『プリンタドライバ CD-ROM』に収録されています。
インストールの方法については、本書 18 ページ「プリンタドライバのインストール」を参照してください。

プリンタドライバがインストールされているか確認する

1 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］または［プリンタ］を開きます。

Windows XP の場合

①［スタート］－［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、手順 2 へ進みます。
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③［プリンタと FAX］をクリックします。

2 ［通常使うプリンタに設定］になっているか確認します。

Windows XP の場合

［プリンタと FAX］内のプリンタアイコンにチェックマークが付いていれば、［通常使うプリンタに設定］の状態になっています。チェックマークが付いていない場合は、使用するプリンタ名を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンタに設定］を選択します。

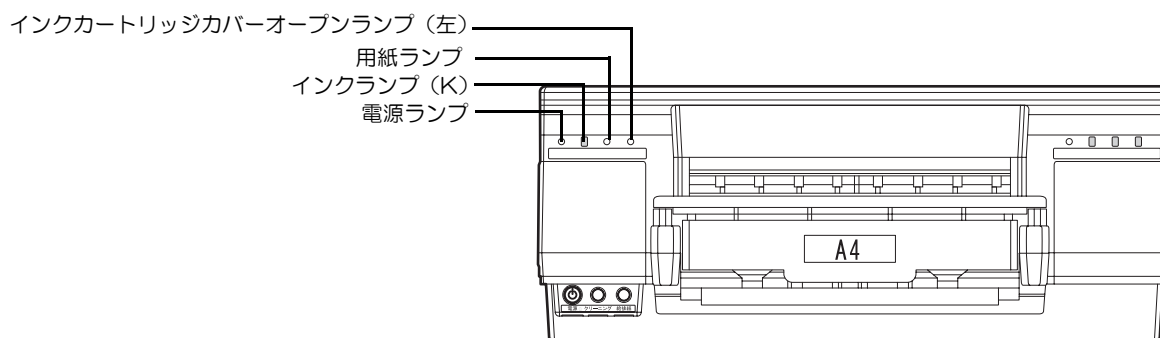
Windows 2000 の場合

使用するプリンタ名を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンタに設定］が選択されているか確認します。

プリンタドライバの入手方法 / ダウンロード方法

エプソンディスクサービスまたはエプソンのホームページをご利用ください。
入手方法、ダウンロードの方法について詳しくは、21 ページ「プリンタドライバのアップデート」を参照してください。

操作パネル(LEDランプ)の点滅 / 点灯によるエラー

操作パネルのランプ表示によるプリンタのエラー状態を説明します。
各ランプの名称 / 配置 / 働きについては、6 ページ「操作パネル（LED ランプ)」を参照してください。

メンテナンス要求

電源ランプ	インクランプ (K)	用紙ランプ	カバーオープンランプ(左)	状態
点滅（緑）	点滅（赤）	点滅（赤）	点滅（赤）	お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへご相談ください。保守サービスについては、本書 78 ページ「保守サービスのご案内」を参照してください。

フェイタルエラー

電源ランプ	インクランプ (K)	用紙ランプ	カバーオープンランプ(左)	状態
点滅（緑）	点灯（赤）	点滅（赤）	点灯（赤）	一旦プリンタの電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。

上記以外の操作パネルのランプ表示については、本書 7 ページ「ランプ表示によるプリンタ状態の確認」を参照してください。

どうしても解決しないときは

「トラブルシューティング」の内容を確認しても、現在の症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンタ本体の故障なのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。
→動作確認実行

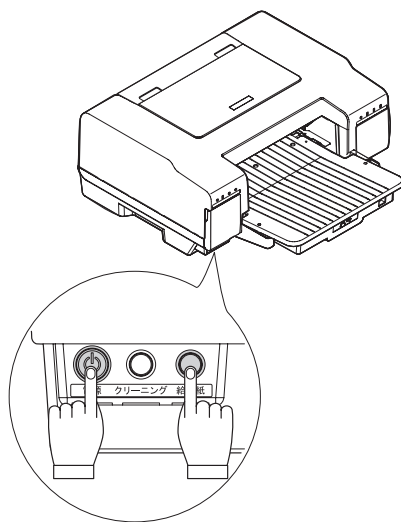
本製品は、プリンタの機能が正常に動作しているかを確認するための印字パターンをプリンタ内部に持っています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

1 プリンタの電源がオフになっていることを確認し、インターフェイスケーブルを外します。

2 用紙を給紙カセットに複数枚セットします。

3 【給排紙】ボタンを押したまま、【電源】ボタンを押します。

【給排紙】ボタンは、動作音がするまで押したままにしてください。【電源】ボタンは、押した後すぐに離してください。

自動的に用紙を給紙し、動作確認を開始します。印刷しないときはプリンタの電源をオフにして手順 2 からやり直してください。

正常に印刷できない場合

お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへご相談ください。保守サービスについては、本書 78 ページ「保守サービスのご案内」を参照してください。

正常に印刷できる場合

プリンタは故障していません。続いて、プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。判断のしかたは、次のページを参照してください。

プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。

Windows のメモ帳を使って簡単な印刷が行えるかどうかを確認します。

1 メモ帳を起動して、数文字を入力して原稿を作ります。

メモ帳を使った原稿の作成の仕方は、本書 30 ページ「給紙カセットから印刷する」の手順 2 を参照してください。

正常に印刷できない場合

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンなどに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。

正常に印刷できる場合

- プリンタドライバをバージョンアップすることにより、正常に印刷できるようになる場合があります。プリンタドライバをバージョンアップしてみてください。
- お使いのアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。

参考

それでもトラブルが解決できない場合は、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターの問い合わせ先は、『GP-700 スタートアップガイド』の裏表紙にあります。お問い合わせの際は、お使いの環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

消耗品とオプション

本製品で使用可能な消耗品とオプション(別売品)の紹介をします。以下の記載内容は 2006 年 1 月現在のものです。

用紙

本製品では、以下のエプソン製専用紙が使用できます。市販の普通紙にも印刷することはできますが、よりきれいに印刷するために、エプソン製専用紙の使用をお勧めします。

エプソン製専用紙

用紙名称		サイズ	入り枚数	型番	特徴
マット紙	フォトマット紙	A4	50 枚	KA450PM	光沢のない落ち着いた質感のマット紙で、耐久性、耐光性に優れた専用紙です。
	スーパーファイン紙	A4	100 枚 250 枚	KA4100NSF KA4250NSF	写真入りカラー文書、インターネット出力、さまざまな用途に最適な用紙です。
ハガキ	スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	50 枚	MJSP5	デジタルカメラで撮影した、写真入のハガキ印刷に適した、ハガキサイズのマット紙です。
	PM マットハガキ	ハガキ	50 枚	KH50PM	しっかりとした厚みのあるマットタイプの高耐光ハガキです。光沢のない落ち着いた質感に仕上げます。

市販の用紙

用紙名称	サイズ	備考
事務用普通紙 コピー用紙	A4、A6	坪量 64 ～ 90g/ ㎡、厚さ 0.08 ～ 0.11mm 範囲のものをご使用ください。

インクカートリッジ

インクカートリッジは、4 色あります。本機で使用可能なインクカートリッジは次の通りです。

色	型番
ブラック	ICTM70B-S
シアン	ICTM70C-S
マゼンタ	ICTM70M-S
イエロー	ICTM70Y-S

使用済みインクカートリッジの取り扱いについて

使用したインクカートリッジは産業廃棄物として処分してください。処分の方法については、地方自治体の取り決めに従ってください。

パラレルケーブル

パラレルインターフェイスコネクタ装備のコンピュータと本製品を接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。

商品名	型番
EPSON プリンタケーブル	PRCB4N

USB インターフェイスケーブル

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータと本機を接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。

商品名	型番
EPSON USB ケーブル	USBCB2

無線 LAN・有線 LAN 対応プリントアダプタ *

プリンタのUSBインターフェイスポートに接続して、ネットワーク接続を可能にするためのプリントアダプタです。

商品名	型番	使用可能なケーブル類	備考
802.11g 対応無線プリントアダプタ	PA-W11G2	USB2.0	IEEE802.11b/g および 10BASE-T/100BASE-TX に準拠した無線 LAN・有線 LAN 対応プリントアダプタです。

* 無線 LAN と有線 LAN を同時に使用することはできません。
取り付け方法は製品に添付の取扱説明書をご覧ください。機器の設定は、「セットアップガイド」（紙マニュアル）または「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

- 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様には次のようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- 愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆ 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」の登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録

どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。またプリンタドライバやマニュアルは、エプソンのホームページ上で提供されています。

アドレス	http://www.epson.jp

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関する様々なご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間および電話番号につきましては、本製品に同梱の『GP-700 スタートアップガイド』の裏表紙をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、本製品に同梱の『GP-700 スタートアップガイド』の裏表紙をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。

エプソンデジタルカレッジ	http://www.epson.jp/school/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の 62 ページ「トラブルシューティング」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後６年間です。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

連絡先	本製品に同梱の『GP-700 スタートアップガイド』の裏表紙の一覧をご覧ください。
受付時間	午前 9：00 ～午後 5：30 月曜日～金曜日（土日・祝祭日および弊社指定の休日を除く）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

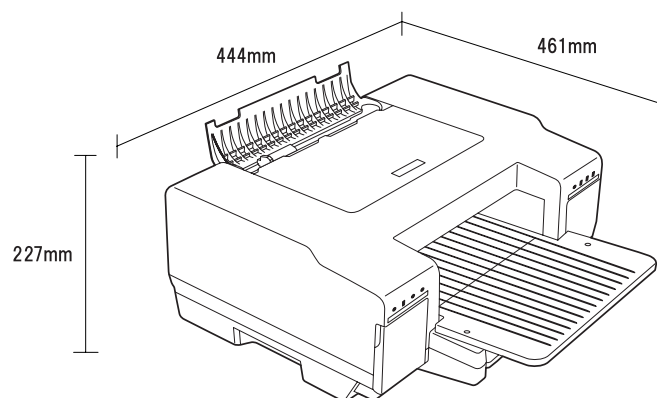
種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代* が無償になるため予算化ができ便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（リボン、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代* が無償になるため予算化ができ便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（リボン、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 （出張料のみ）	出張料＋技術料＋部品代修理完了後、そのつどお支払いください。
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 + 修理代）

製品仕様

基本仕様

外形・重量

項目	内容
外形寸法	444mm（幅）x 461mm（奥行き）x 227mm（高さ）
重量	10.2kg（カートリッジは含まない）

＜概観図＞

紙送り仕様

項目	内容
紙送り方式	フロント ASF 式フリクションフィード / リア手差し
改行間隔	0.0176mm（1/1440 インチ）
紙送り時間	• 25.4mm（1 インチ）改行時：155ms • 連続紙送り時：203.2ms（= 8 インチ / 秒）

印字仕様

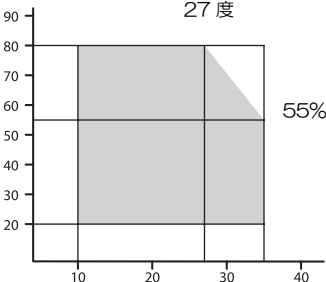
項目		内容	
印字方式		インクジェット方式	
ヘッド	ノズル数	ブラック	：360 ノズル
		シアン	：360 ノズル
		マゼンタ	：360 ノズル
		イエロー	：360 ノズル
印字解像度		2,880 x 1,440dpi*	
印字方向		双方向最短距離印字	
入力バッファ		64K バイト	

*dpi：25.4mm あたりのドット数 (dots per inch)

インクカートリッジ

項目		内容	
形態		各色別体型インクカートリッジ	
色		ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー	
推奨使用期限		個装箱に記載されている期限。開封から 6ヶ月以内	
保存温度	個装輸送時	-30 ℃～ 60 ℃	60 ℃の場合は 5 日間以内
	個装保存時	-30 ℃～ 40 ℃	40 ℃の場合は 1ヶ月以内
	本体装着時	-30 ℃～ 40 ℃	40 ℃の場合は 1ヶ月以内
寸法	ブラック	42.00mm（W）X83.00mm（D）x 26.50mm（H）	
	カラー	42.00mm（W）X83.00mm（D）x 13.00mm（H）	
質量	ブラック	約 64.0 g / カートリッジ	
	カラー	約 32.0 g / カートリッジ	

インターフェイス

パラレルインターフェイス	IEEE1284
USB インターフェイス	USB 2.0

電気関係

項目		内容
定格電圧		ＡＣ100Ｖ
入力電圧範囲		ＡＣ100Ｖ ± 10%
定格周波数		50 ～ 60Hz
入力周波数範囲		49 ～ 61Hz
定格電流		0.4Ａ
定格電力	連続印刷時平均	約 18W（ISO/IEC10561　レターパターン印字）
	待機時（省電力モード）	約 2.0W
絶縁抵抗		100MΩ 以上（ＤＣ500Ｖ にて ＡＣ ラインとシャーシ間）
漏電電流		0.25mA 以下 [社団法人 日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合]
適合規格、規制		高調波制御対策ガイドライン適合 VCCI クラス Ｂ に適合（AC ケーブル：3 芯、長さ約 2m、シールドなし）
電源ケーブル		ＡＣ ケーブル（同梱）

信頼性

項目	内容
総印字量	寿命 3.5 年または 100,000 ページ（ブラック、カラー）のいずれか短い方（プリントヘッドを除く）
プリントヘッド寿命	280 億ドット（ノズルあたり）
キャリッジの印字動作	400 万パス

環境条件

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">内容</th></tr>
<tr><td rowspan="3">湿度</td><td>動作時</td><td>10 ℃～ 35 ℃</td><td rowspan="3">40 ℃の場合：1ヶ月以内
60 ℃の場合：120 時間以内</td></tr>
<tr><td>保存時</td><td>-20 ℃～ 40 ℃</td></tr>
<tr><td>輸送時</td><td>-20 ℃～ 60 ℃</td></tr>
<tr><td rowspan="4">湿度</td><td>動作時</td><td>20%～ 80%</td><td rowspan="3">結露のないこと</td></tr>
<tr><td>保存時</td><td>20%～ 85%</td></tr>
<tr><td>輸送時</td><td>5%～ 85%</td></tr>
<tr><td colspan="3">以下の条件による
27 度
55%
湿度（%）
90 80 70 60 50 40 30 20
10 20 30 40
温度（℃）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">耐振動</td><td>動作時</td><td>0.15G，10 ～ 55Hz</td><td rowspan="4">X， Y， Z 方向</td></tr>
<tr><td>保存時</td><td>0.5G，10 ～ 55Hz</td></tr>
<tr><td rowspan="2">対衝撃</td><td>動作時</td><td>1G，1ms 以内</td></tr>
<tr><td>保存時</td><td>2G，2ms 以内</td></tr>
</table>

索引

A

い

え

き

く

さ

し

す

そ

つ

て

の

は

ふ

へ

ほ

む

ゆ

よ

Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows® ServerTM 2003 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® NT4.0 operating system 日本語版
本書では、Windows オペレーティングシステムの各バージョンを「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Server 2003」、「Windows NT4.0」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 2000/XP」のように Windows の表記を省略することがあります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3)本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4)運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6)エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。